

2023 年度 松本大学卒業時アンケート結果報告書

1. アンケートの趣旨・目的

学生目線から大学教育や学びの実態を把握し、大学の教育改善など様々な用途に活用することを目的として実施している。

2. 概要

対 象：2024 年 3 月 卒業生 432 名

実 施 期 間：2024 年 1 月 22 日(月)～2 月 2 日(金)

実 施 方 法：WEB アンケート(Microsoft Forms)

有効回答数：348 名 (有効回答率:80.6%)※同一の選択肢を 100%選択している場合は、無効回答として扱った

3. 設問項目

- ・在学中の学びの満足度について、それぞれ教えてください
- ・大学の各部署・サポートセンターの情報発信や対応、支援はどうでしたか
- ・課外活動について、それぞれ満足度を教えてください
- ・アルバイト、地域に関連した活動についてどの程度行ったか教えてください
- ・大学で身に付いたと思う能力や態度を教えてください
- ・大学で身に付けたかったと思う能力や態度を教えてください
- ・所属学科の DP(学位授与方針)①～③について、ご自身の達成度を教えてください
- ・大学生活全体について、以下の点を教えてください(4 項目)

4. 結果の要約

大学生活全体や教育内容、サービスについては、8 割から 9 割を超える高い満足度が得られたことが確認できた。さらに、2023 年度調査より DP(学位授与方針)に関する設問を大学 DP から学科 DP へと変更したところ、「かなり身に付いた」「身に付いた」と回答した学生が 9 割を超えた。今後経年比較しながら、本学が掲げる学位授与の方針に沿った力を身に付けた学生を送り出しているのか、検証していくこととする。

また、学修成果に関する設問では、全学科共通して「外国語の運用能力」を修得したかったとの意見が多くみられ、近年のグローバル化に伴い学生の修学意欲も海外を視野に入れたものになってきていることが確認された。

対象者数と有効回答数

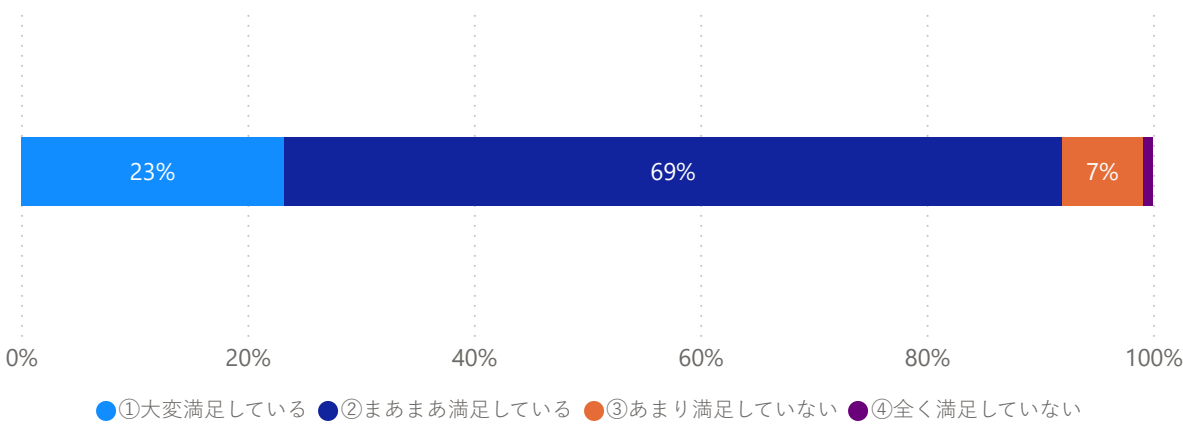
学科	母数合計	回答者数
総経	89	68
観光	92	69
栄養	70	61
スポーツ	99	76
教育	82	74
合計	432	348

有効回答率

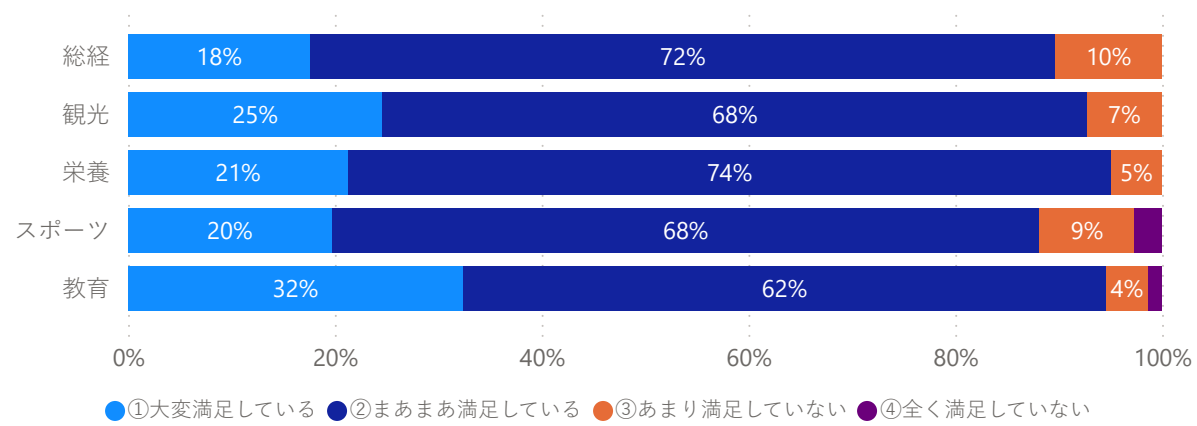
80.6%

Q. 在学中の学びの満足度について、それぞれ教えてください

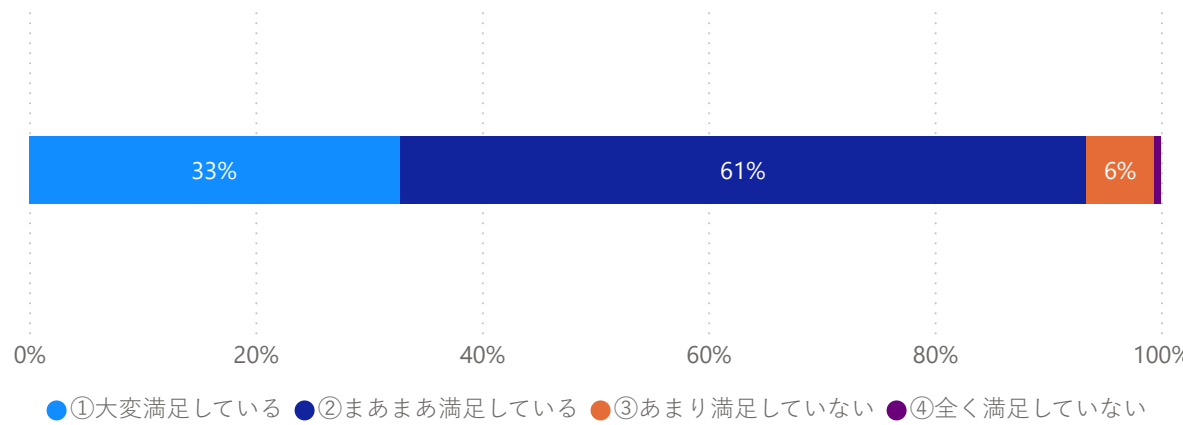
学びや教育の質（全体）



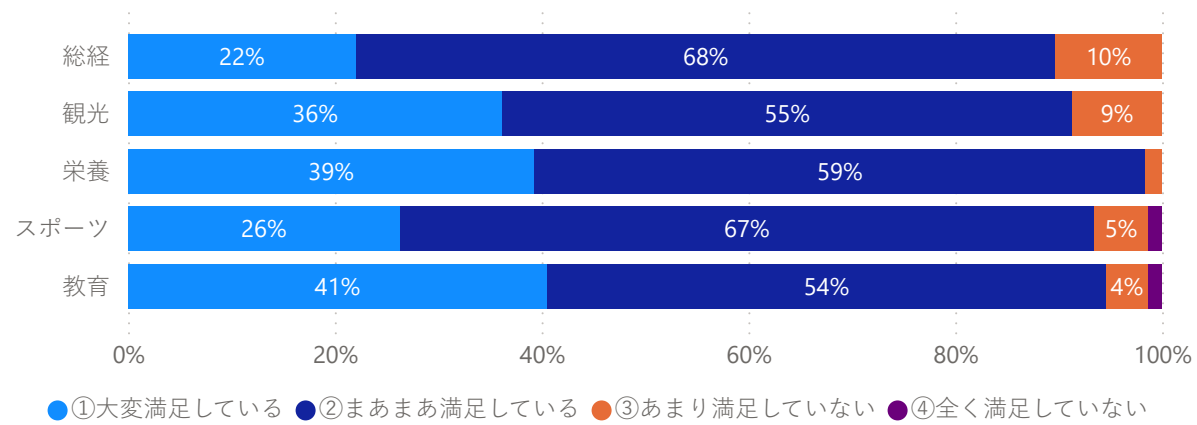
学びや教育の質（学科別）



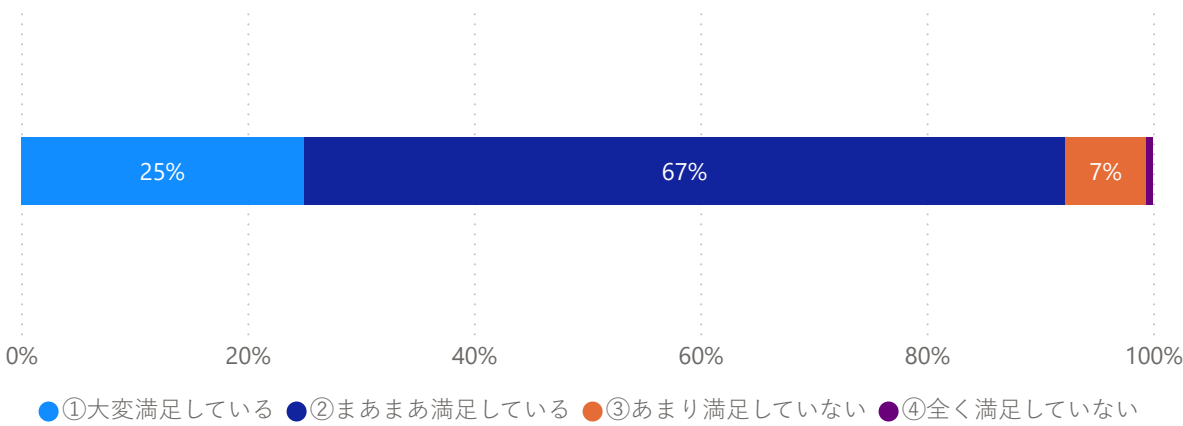
学科の専門科目（全体）



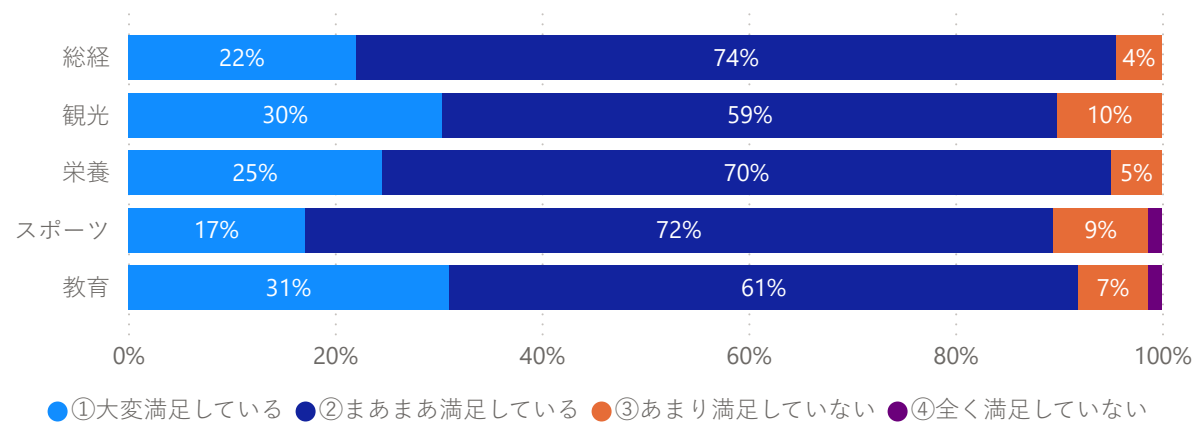
学科の専門科目（学科別）



共通教養科目（全体）



共通教養科目（学科別）

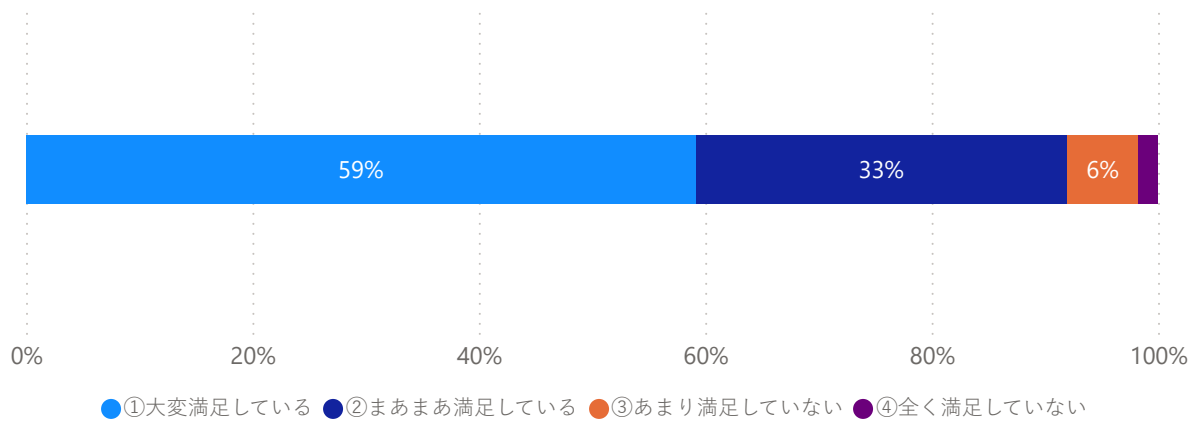


対象者数と有効回答数

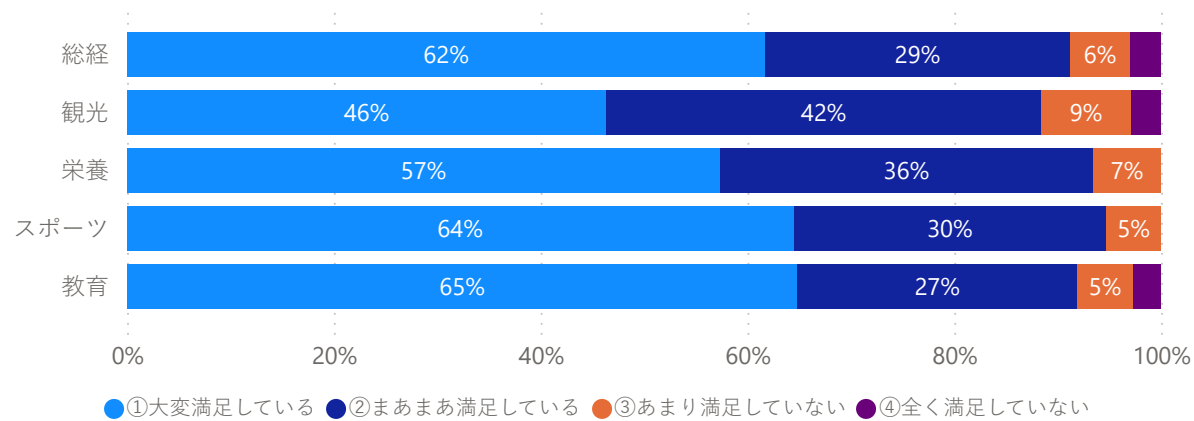
学科	母数合計	回答者数
総経	89	68
観光	92	69
栄養	70	61
スポーツ	99	76
教育	82	74
合計	432	348

Q. 在学中の学びの満足度について、それぞれ教えてください

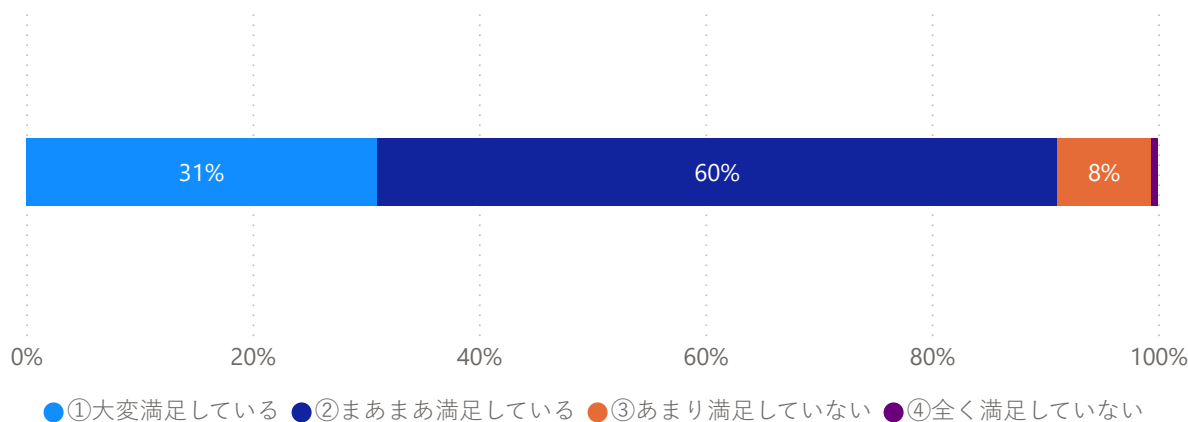
ゼミ担当教員（全体）



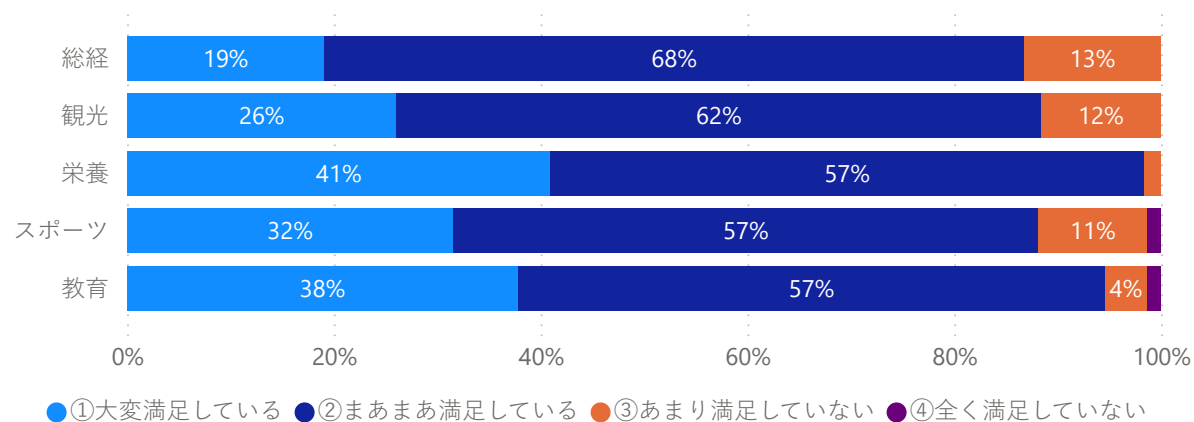
ゼミ担当教員（学科別）



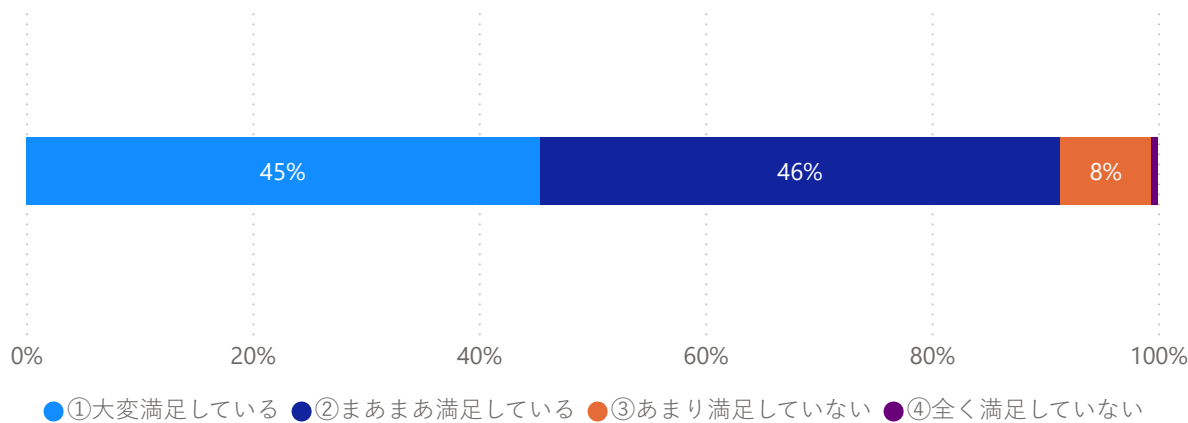
ゼミ担当以外の教員（全体）



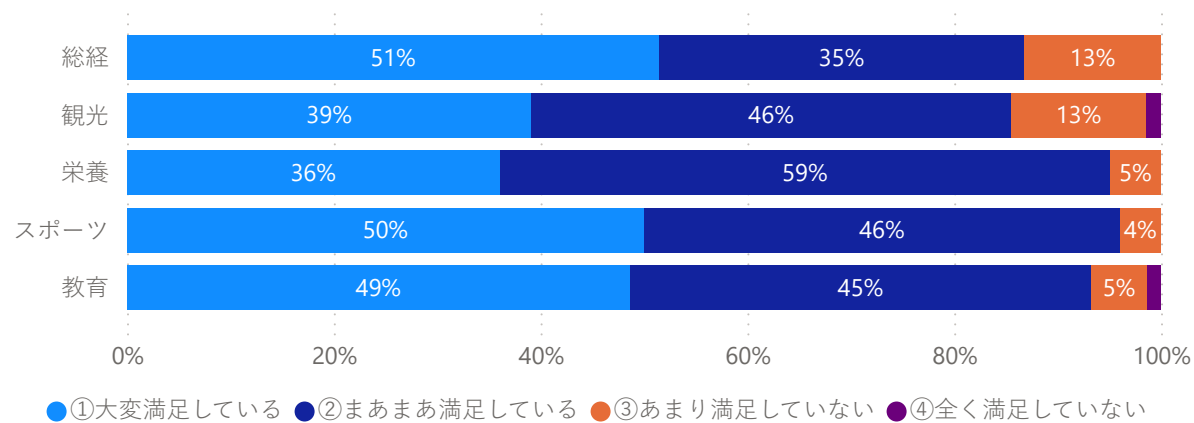
ゼミ担当以外の教員（学科別）



専門ゼミ（全体）



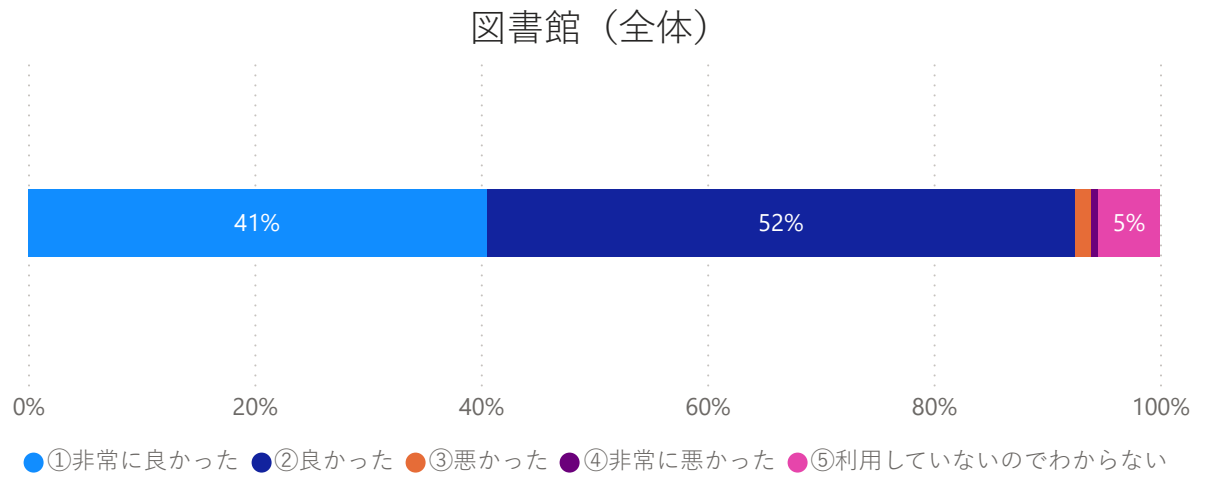
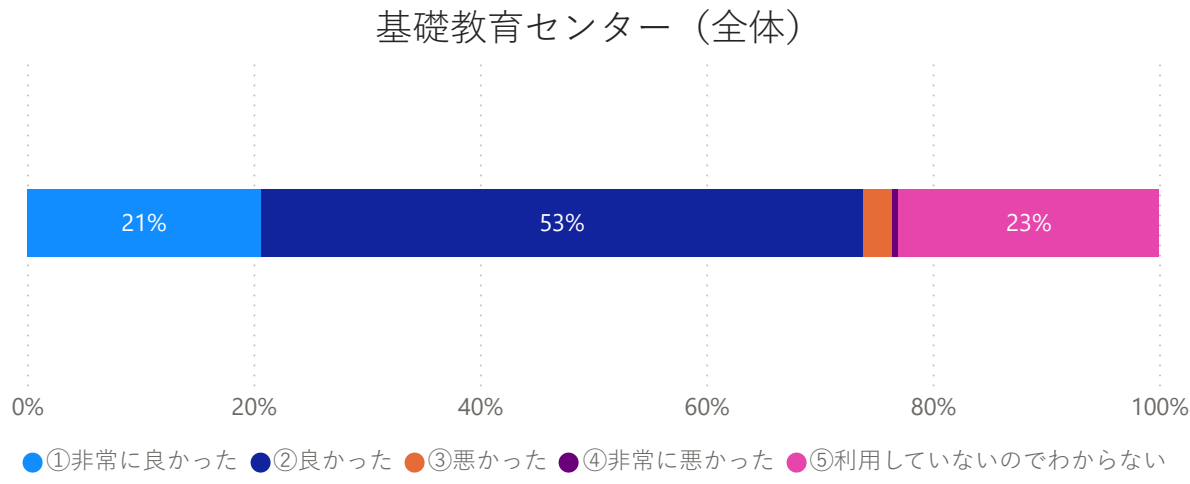
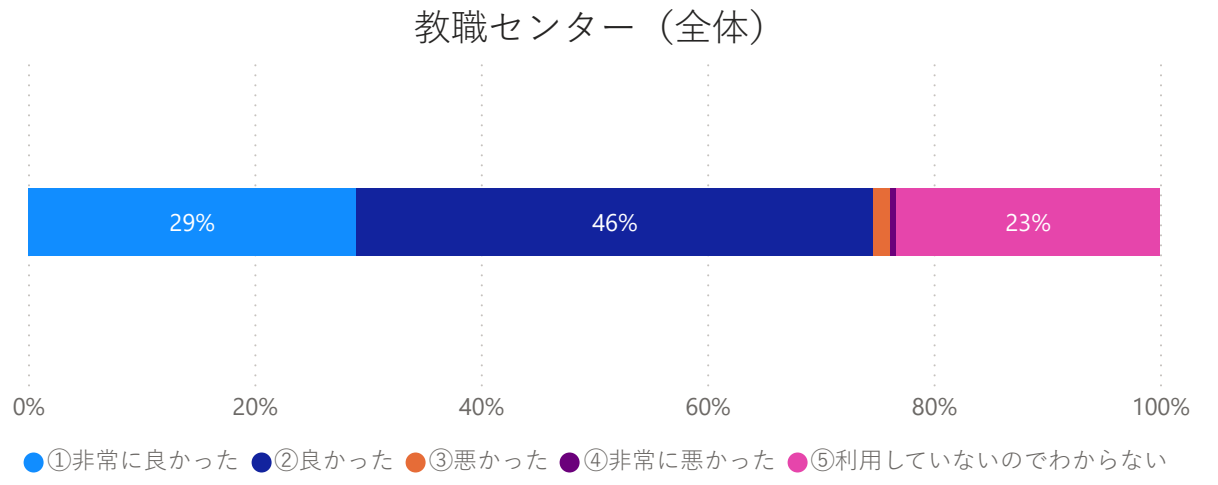
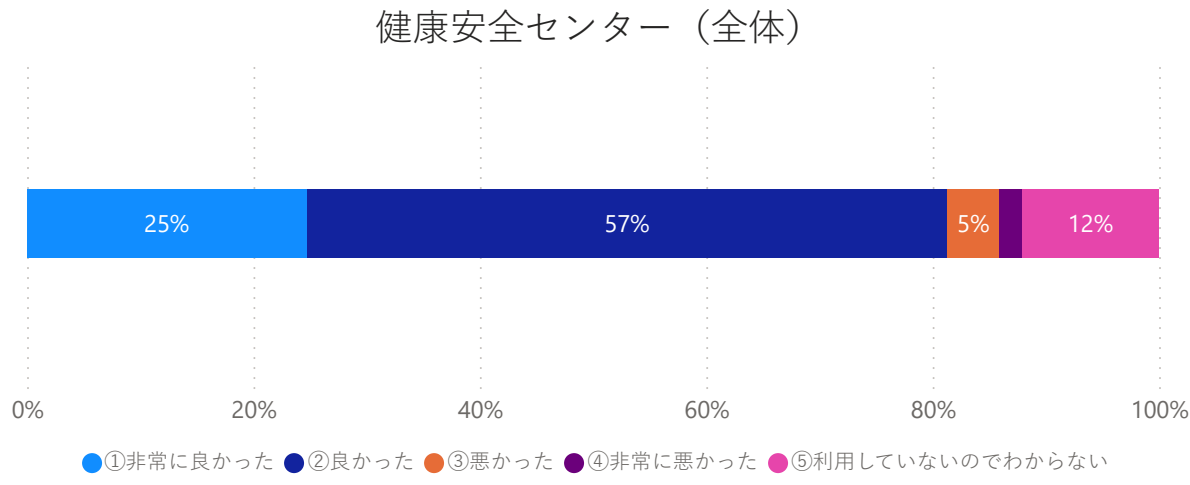
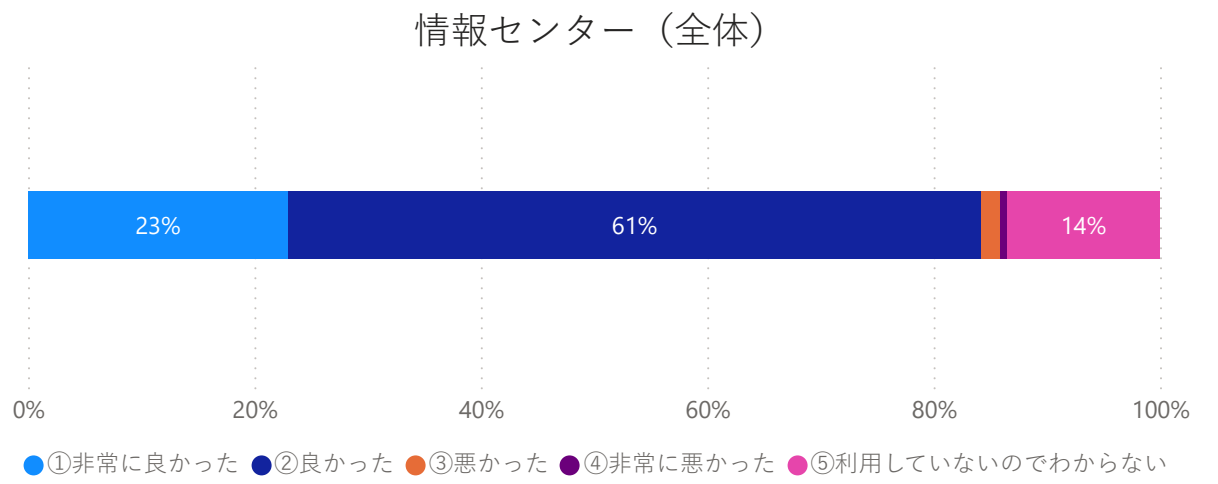
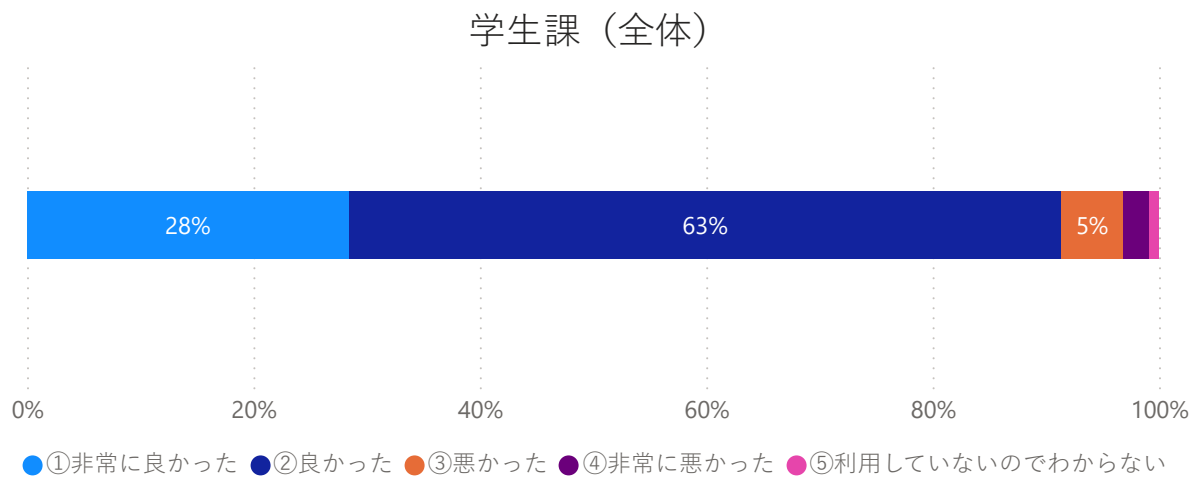
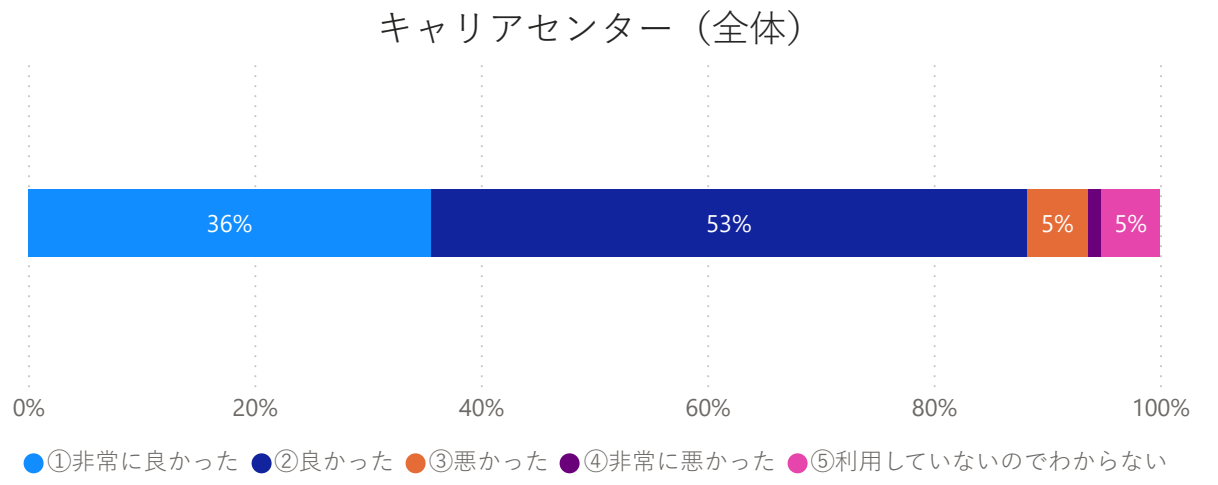
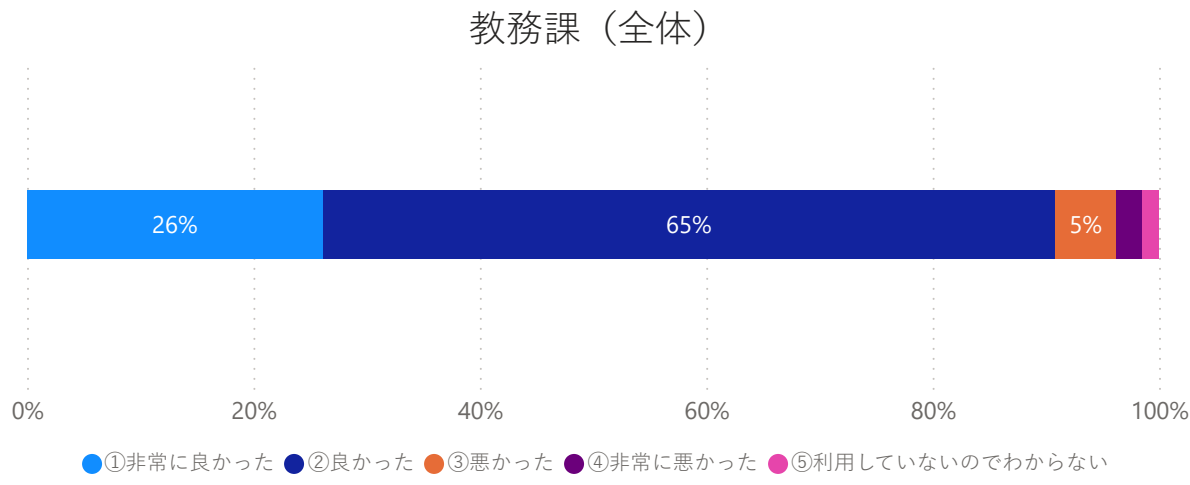
専門ゼミ（学科別）



対象者数と有効回答数

学科	母数合計	回答者数
総経	89	68
観光	92	69
栄養	70	61
スポーツ	99	76
教育	82	74
合計	432	348

Q.大学の各部署・サポートセンターの情報発信や対応、支援はどうでしたか。



対象者数と有効回答数

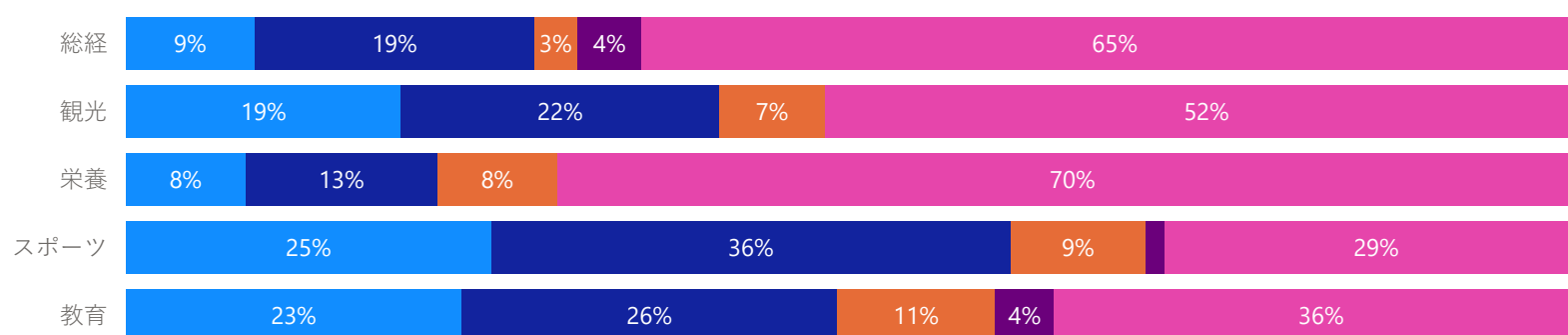
学科	母数合計	回答者数
総経	89	68
観光	92	69
栄養	70	61
スポーツ	99	76
教育	82	74
合計	432	348

Q.以下の課外活動について、それぞれ満足度を教えてください

部活、サークル



●①大変満足している ●②まあまあ満足している ●③あまり満足していない ●④全く満足していない ●⑤参加していないのでわからない

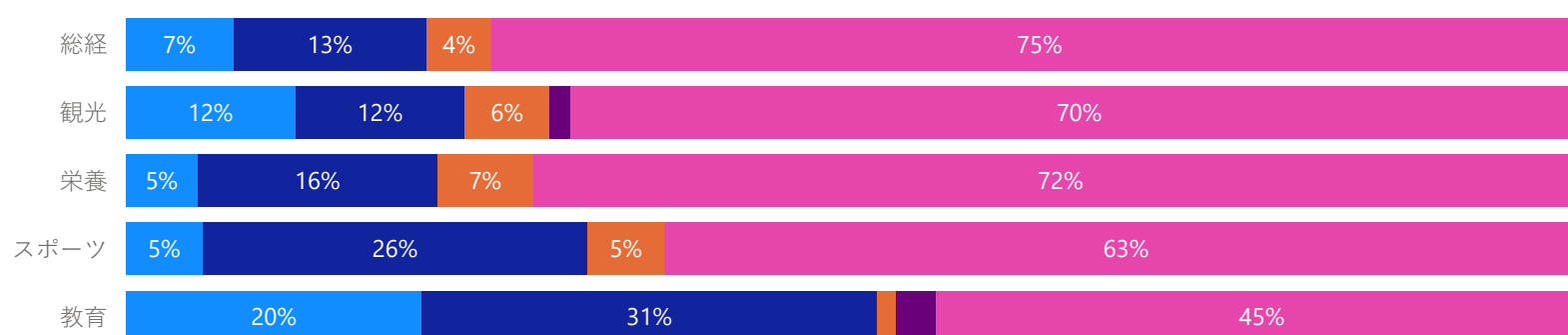


●①大変満足している ●②まあまあ満足している ●③あまり満足していない ●④全く満足していない ●⑤参加していないのでわからない

マツナビ



●①大変満足している ●②まあまあ満足している ●③あまり満足していない ●④全く満足していない ●⑤参加していないのでわからない

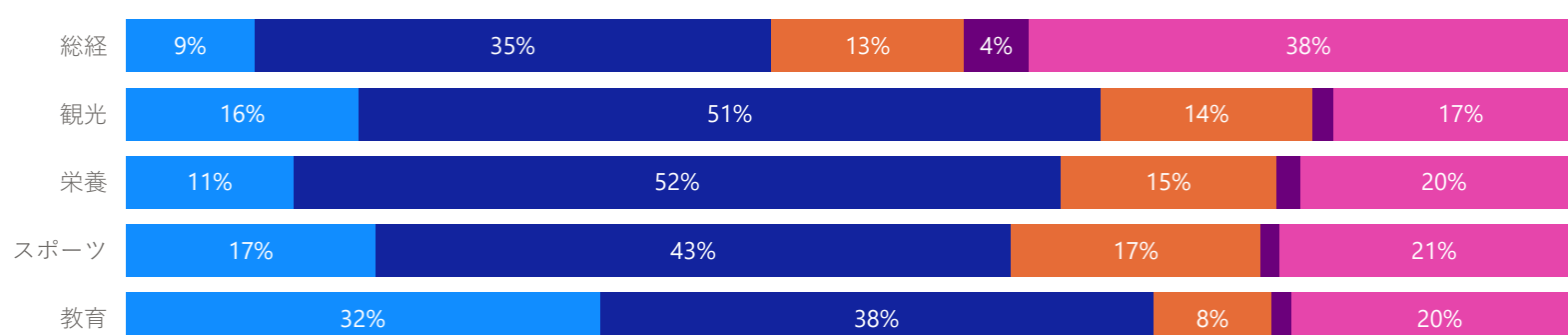


●①大変満足している ●②まあまあ満足している ●③あまり満足していない ●④全く満足していない ●⑤参加していないのでわからない

行事



●①大変満足している ●②まあまあ満足している ●③あまり満足していない ●④全く満足していない ●⑤参加していないのでわからない



●①大変満足している ●②まあまあ満足している ●③あまり満足していない ●④全く満足していない ●⑤参加していないのでわからない

対象者数と有効回答数

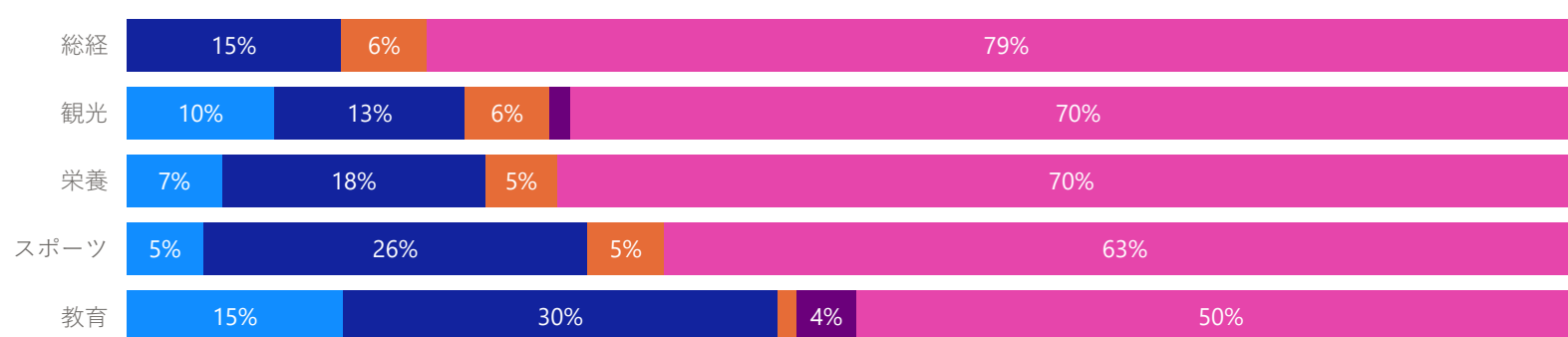
学科	母数合計	回答者数
総経	89	68
観光	92	69
栄養	70	61
スポーツ	99	76
教育	82	74
合計	432	348

Q.以下の課外活動について、それぞれ満足度を教えてください

学友会



●①大変満足している ●②まあまあ満足している ●③あまり満足していない ●④全く満足していない ●⑤参加していないのでわからない

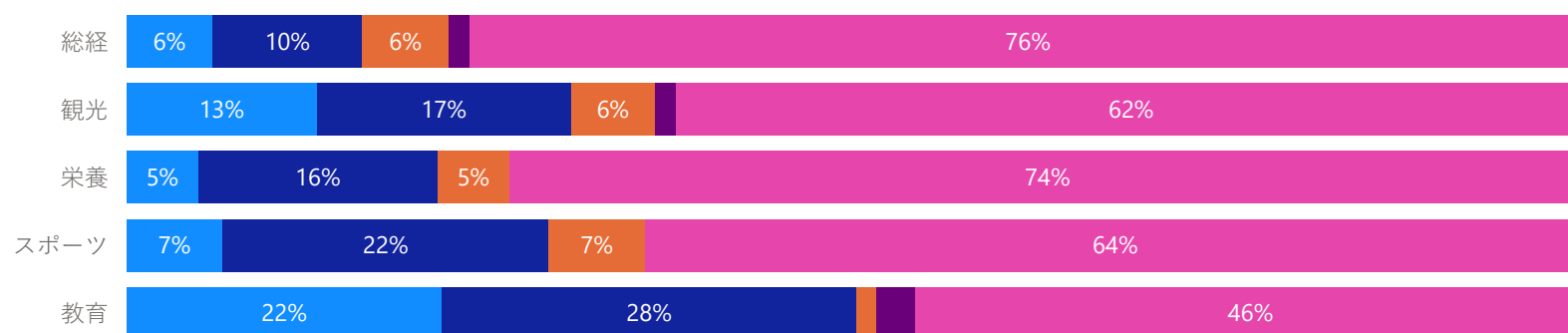


●①大変満足している ●②まあまあ満足している ●③あまり満足していない ●④全く満足していない ●⑤参加していないのでわからない

地域づくり考房『ゆめ』



●①大変満足している ●②まあまあ満足している ●③あまり満足していない ●④全く満足していない ●⑤参加していないのでわからない

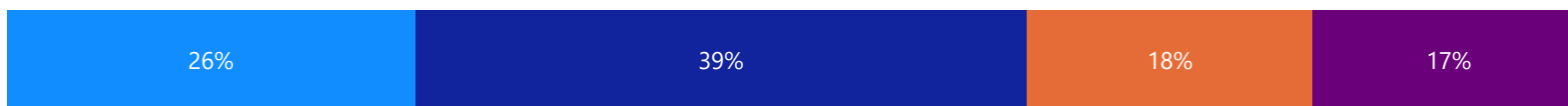


対象者数と有効回答数

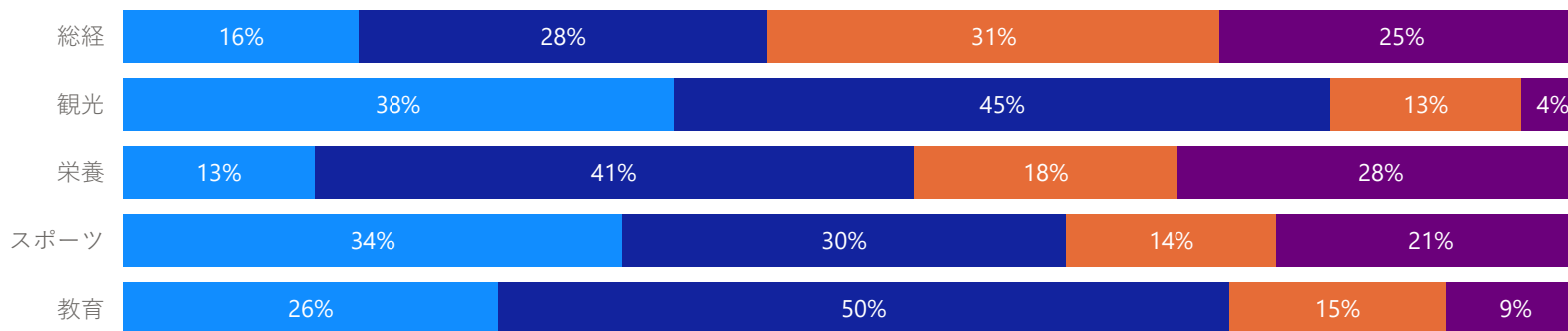
学科	母数合計	回答者数
総経	89	68
観光	92	69
栄養	70	61
スポーツ	99	76
教育	82	74
合計	432	348

Q.以下の活動についてどの程度行ったか教えてください

地域と関わった活動



●①積極的にいった ●②まあまあいった ●③あまり行わなかった ●④全く行わなかった

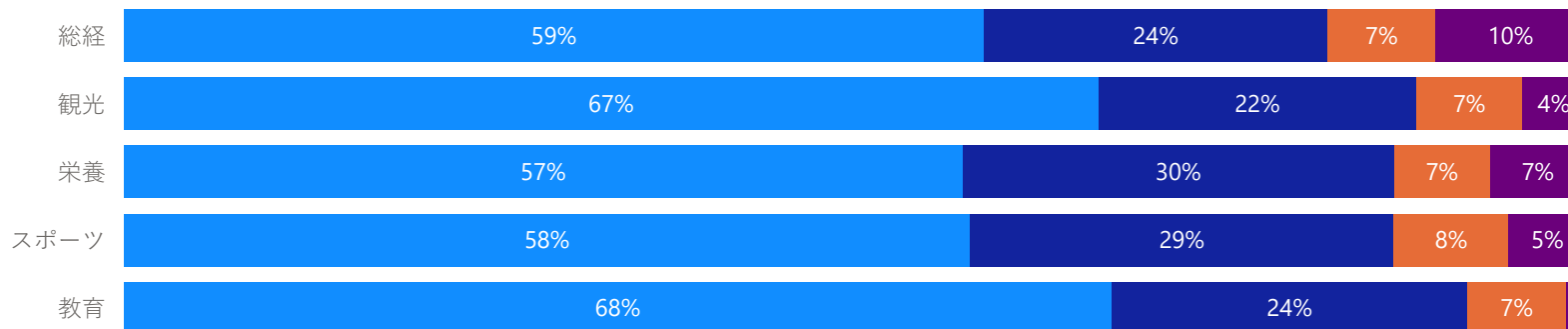


●①積極的にいった ●②まあまあいった ●③あまり行わなかった ●④全く行わなかった

アルバイト



●①積極的にいった ●②まあまあいった ●③あまり行わなかった ●④全く行わなかった

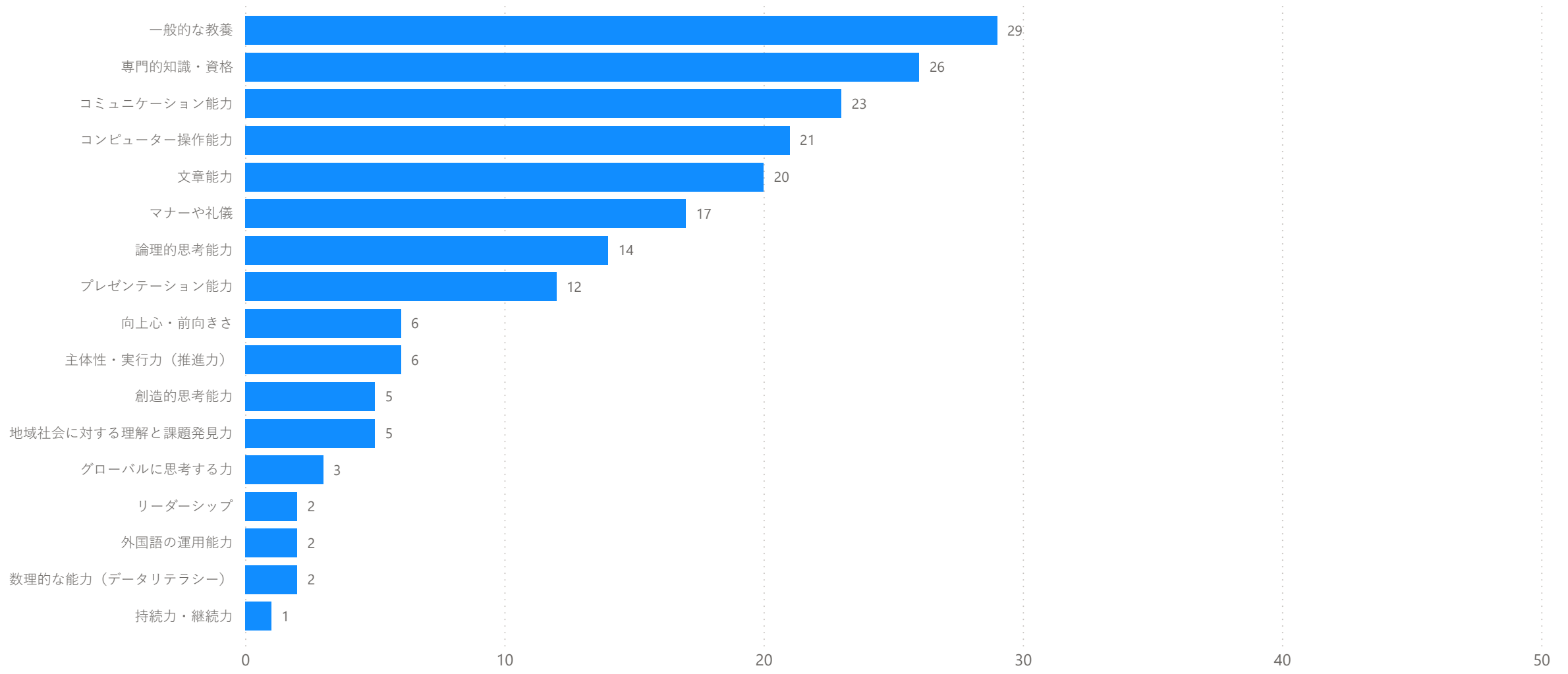


●①積極的にいった ●②まあまあいった ●③あまり行わなかった ●④全く行わなかった

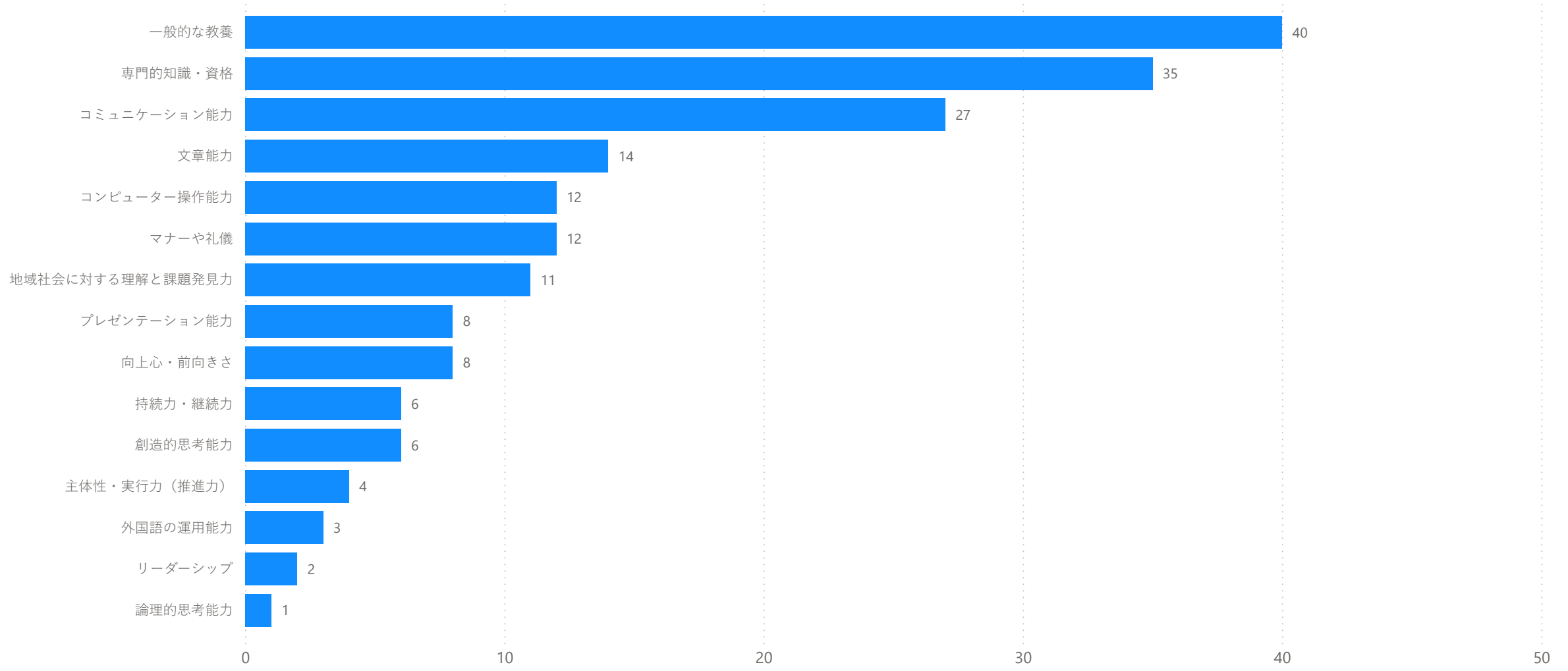
Q. 大学で身に付いたと思う能力や態度を教えてください（複数選択 最大3つまで）



(総経)



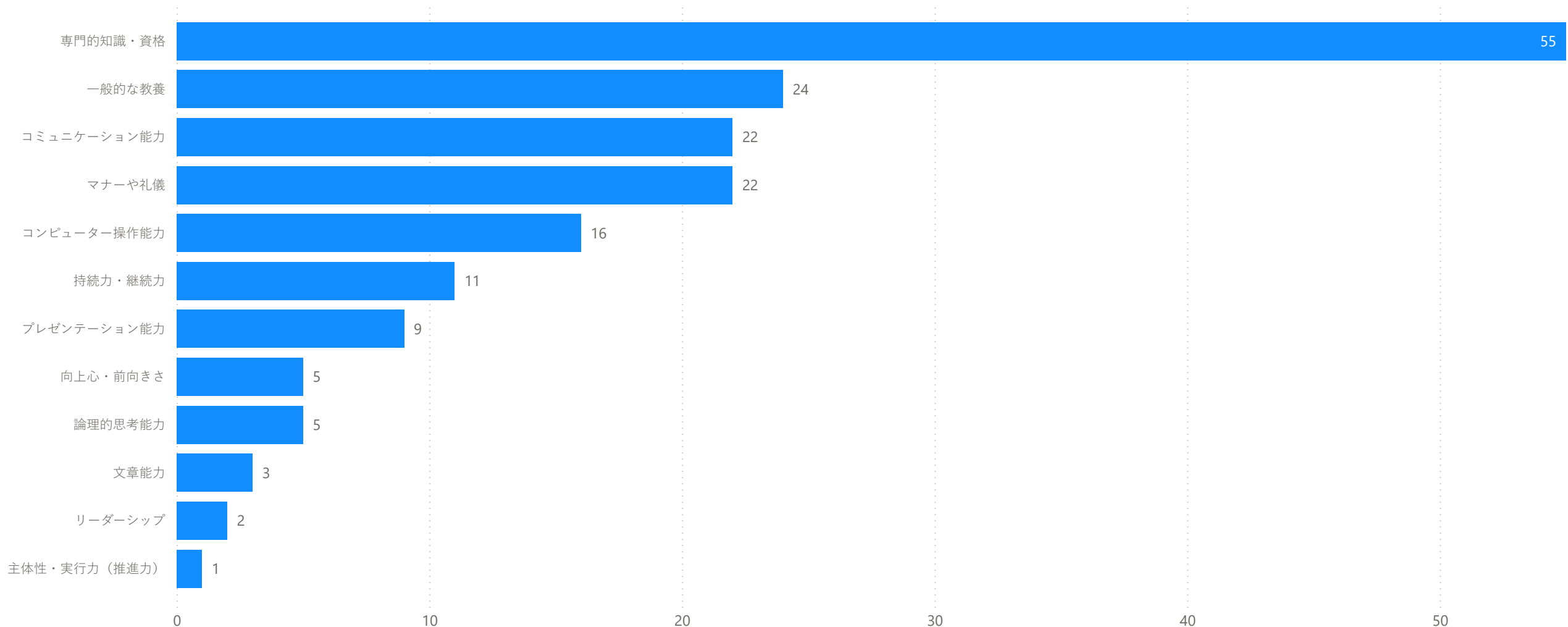
(観光)



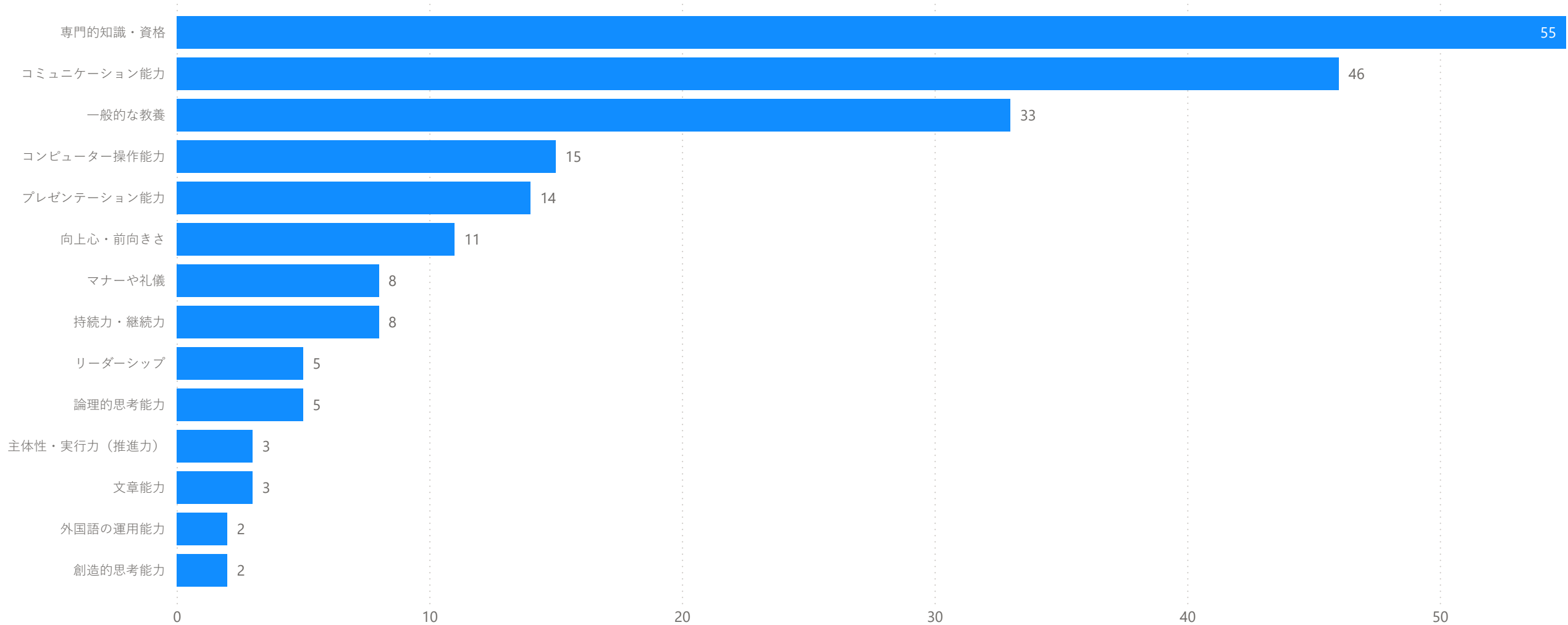
Q. 大学で身に付いたと思う能力や態度を教えてください（複数選択 最大3つまで）



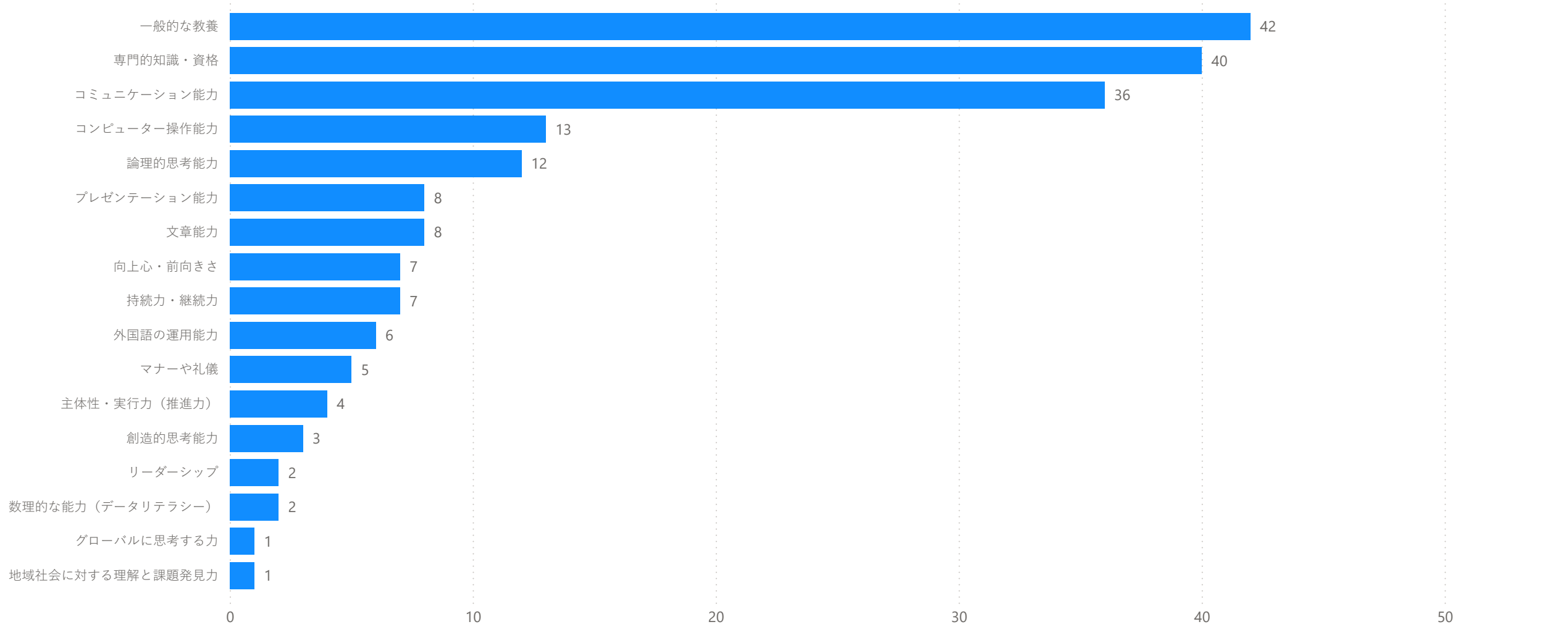
(栄養)



(スポーツ)

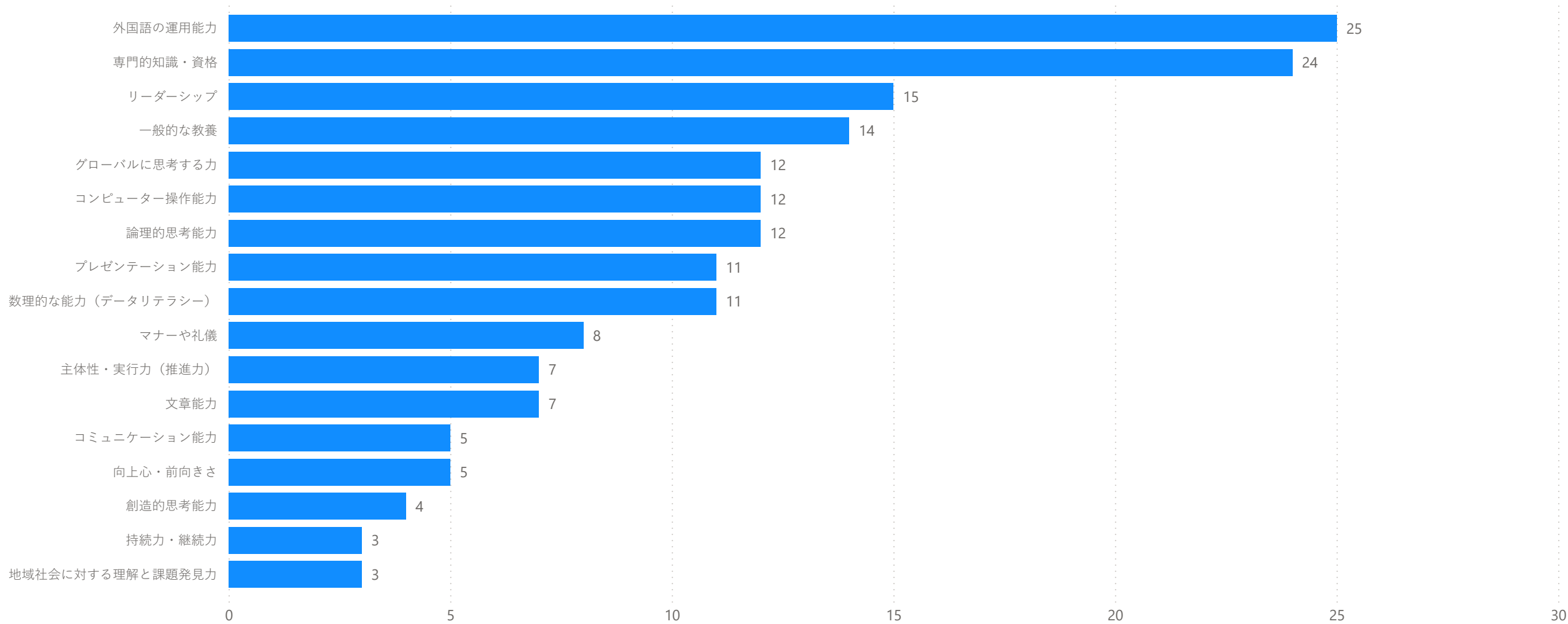


(教育)

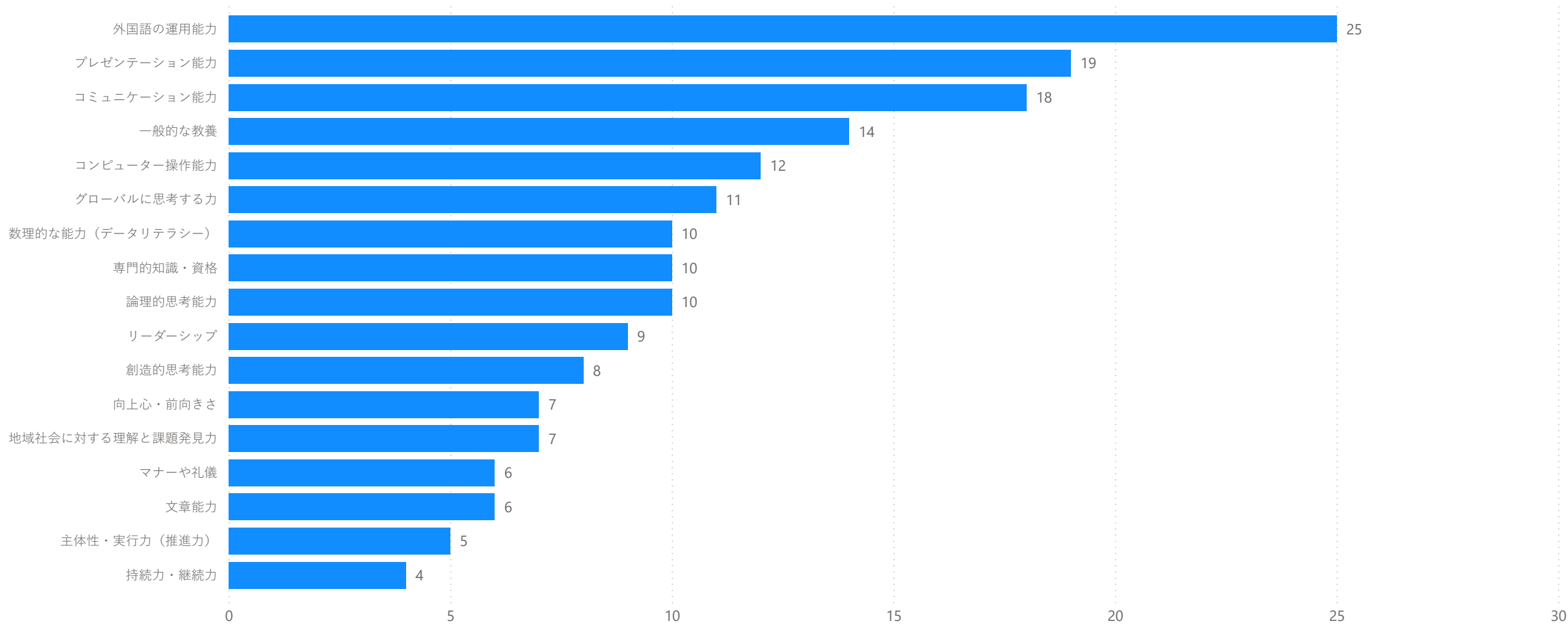


Q. 大学で身に付けたかったと思う能力や態度を教えてください（複数選択 最大3つまで）

(総経)

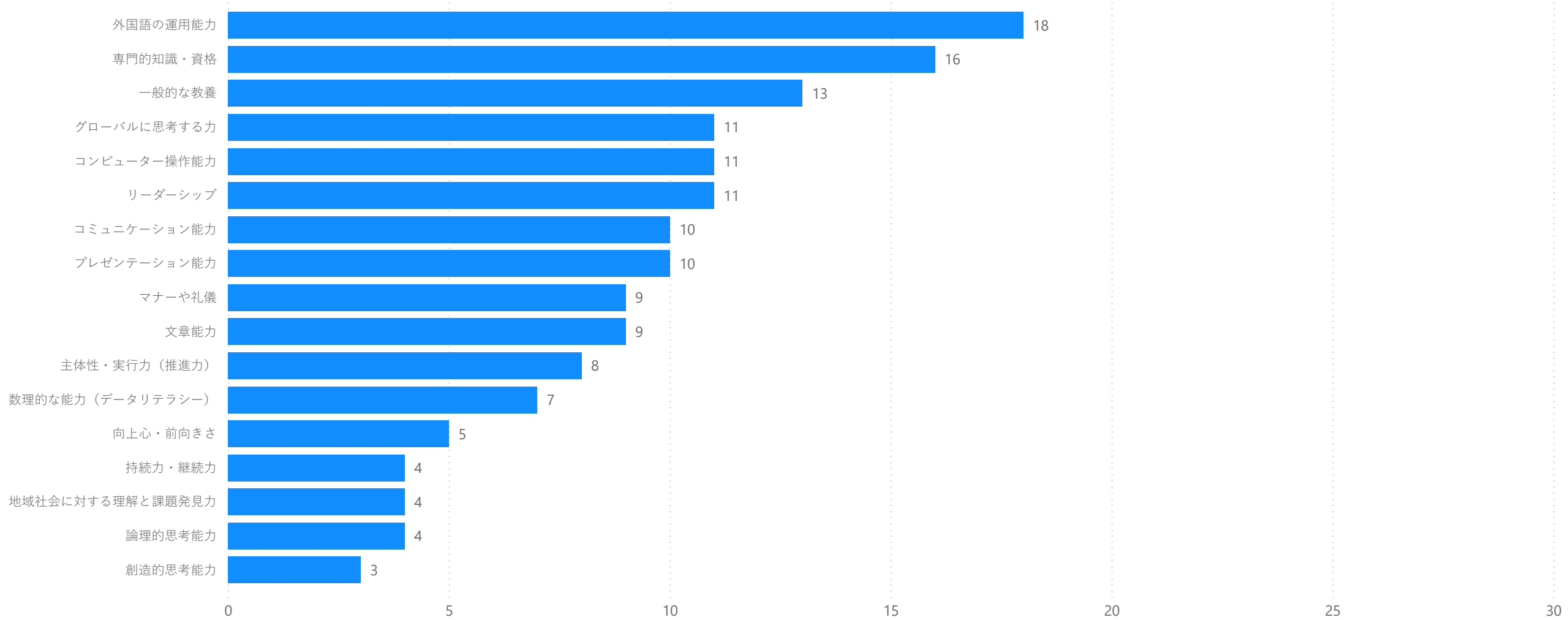


(観光)

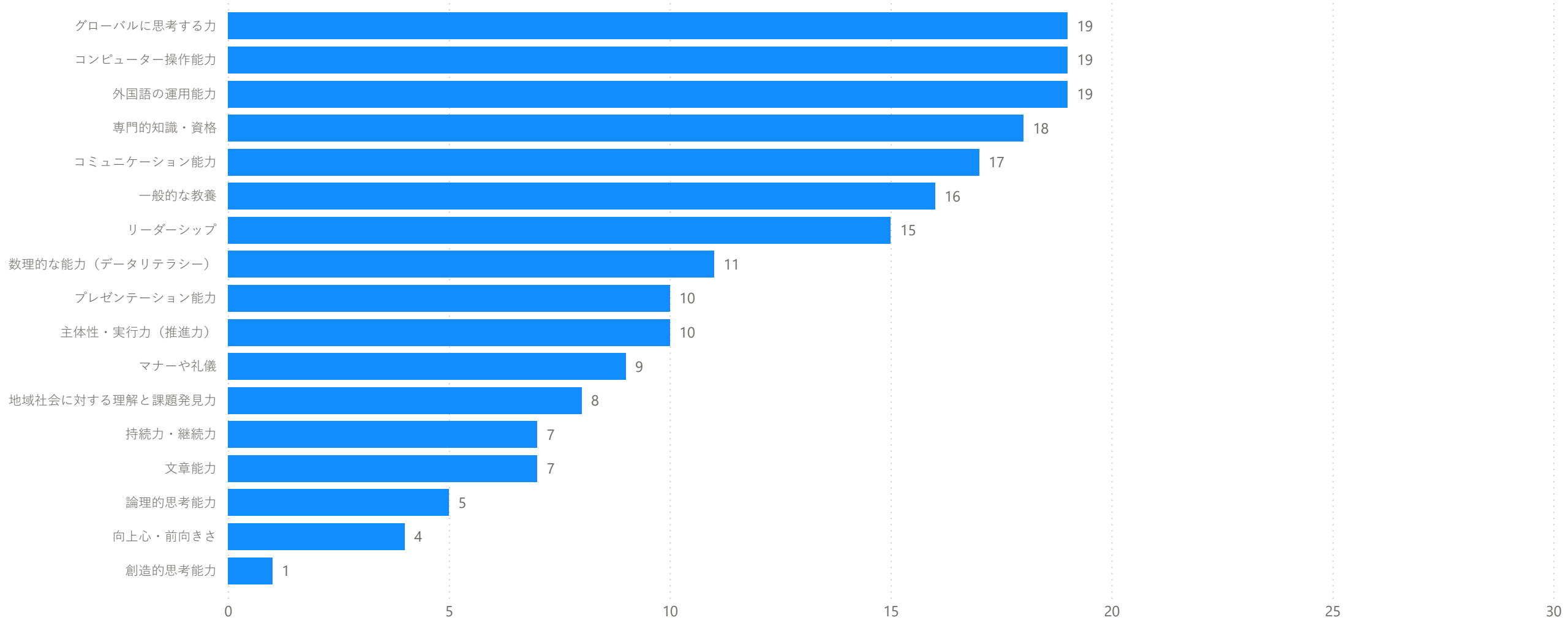


Q. 大学で身に付けたかったと思う能力や態度を教えてください（複数選択 最大3つまで）

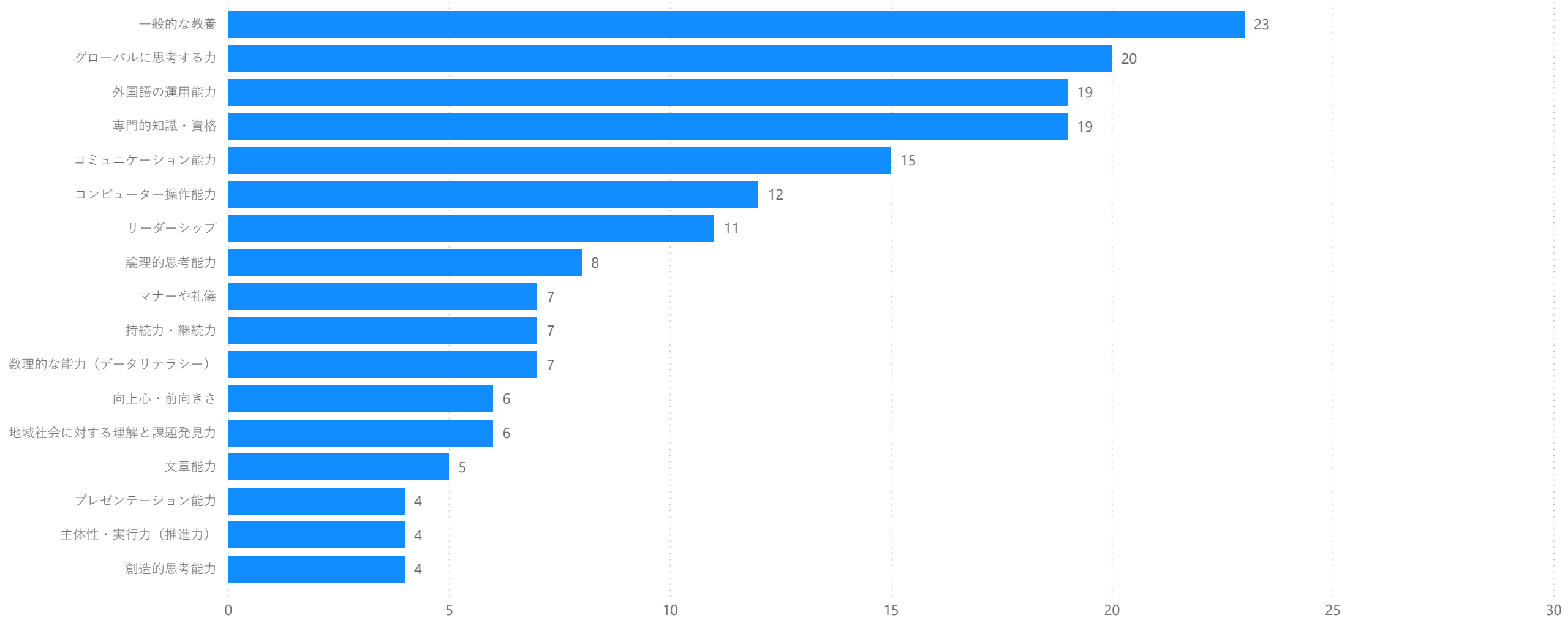
(栄養)



(スポーツ)



(教育)

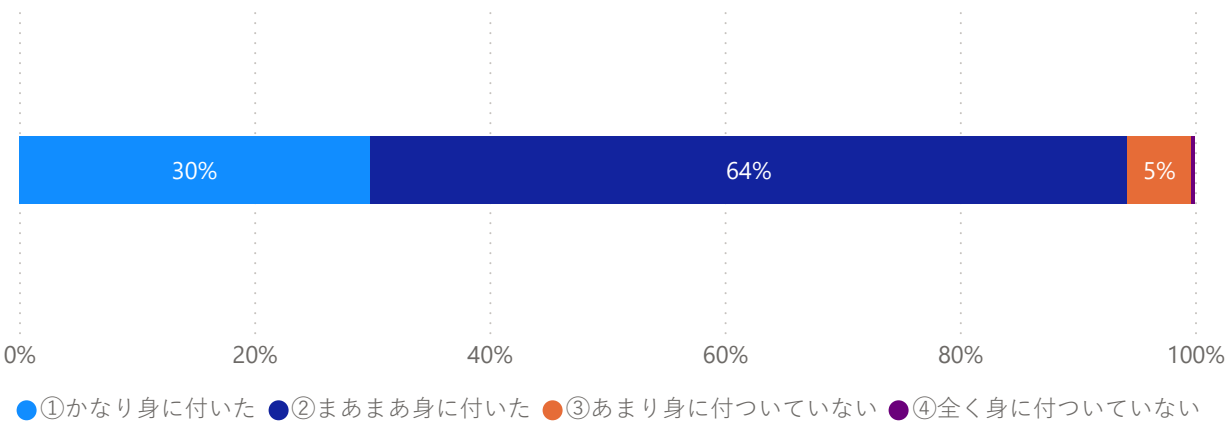


対象者数と有効回答数

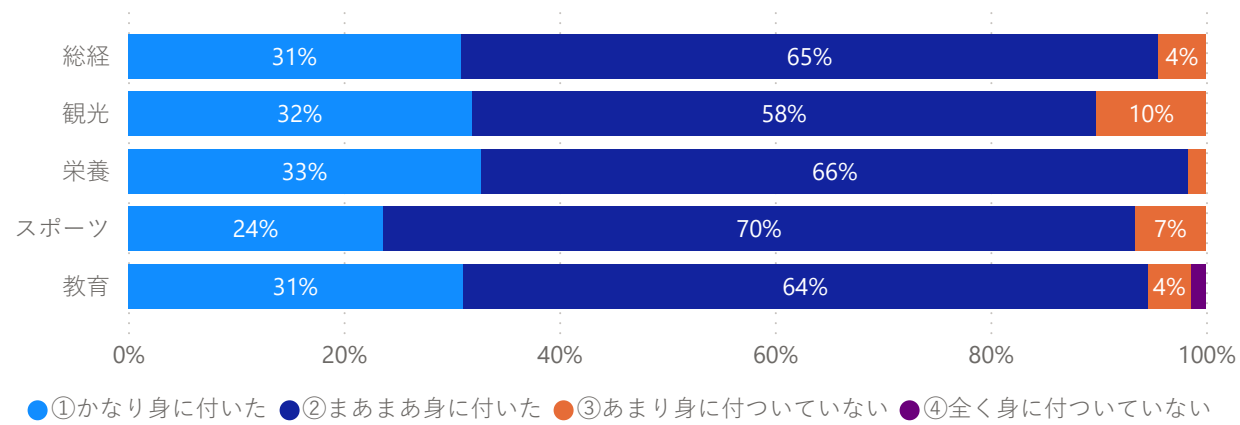
学科	母数合計	回答者数
総経	89	68
観光	92	69
栄養	70	61
スポーツ	99	76
教育	82	74
合計	432	348

Q. 学科のディプロマ・ポリシー①～③について、ご自身の達成度を教えてください。

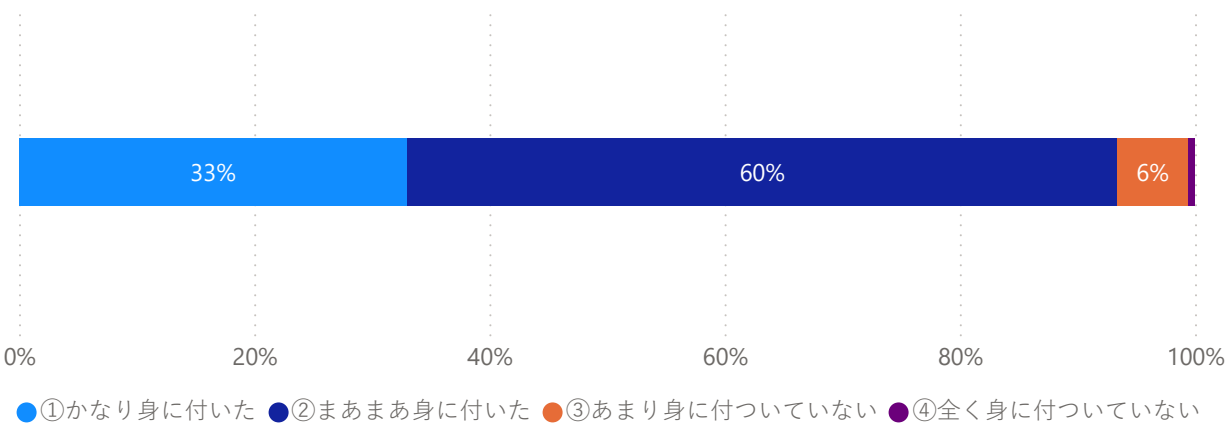
DP①の達成（全体）



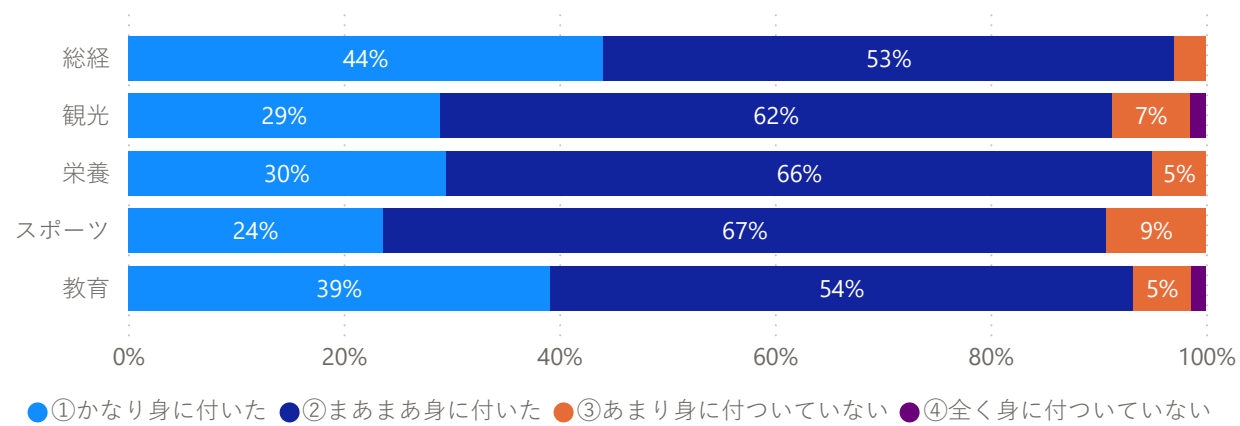
DP①の達成（学科別）



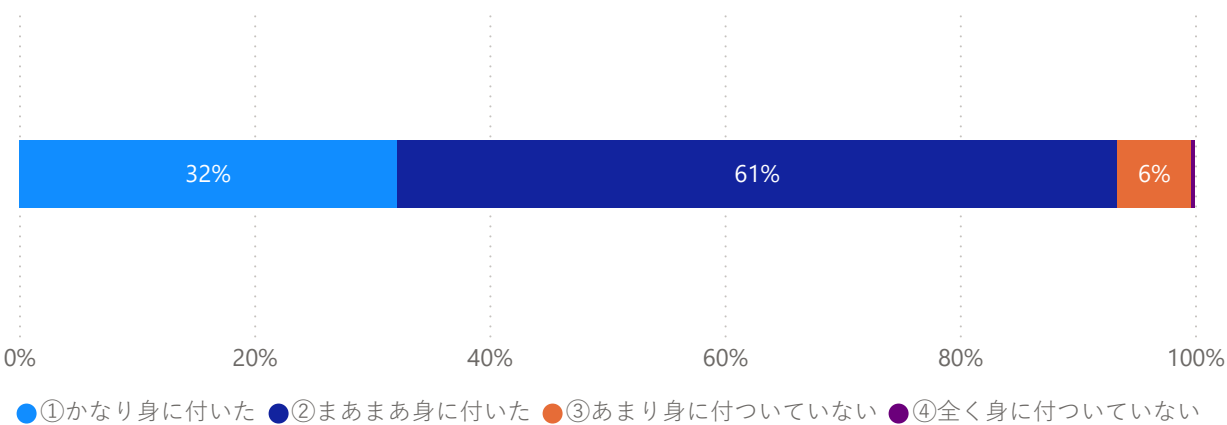
DP②の達成（全体）



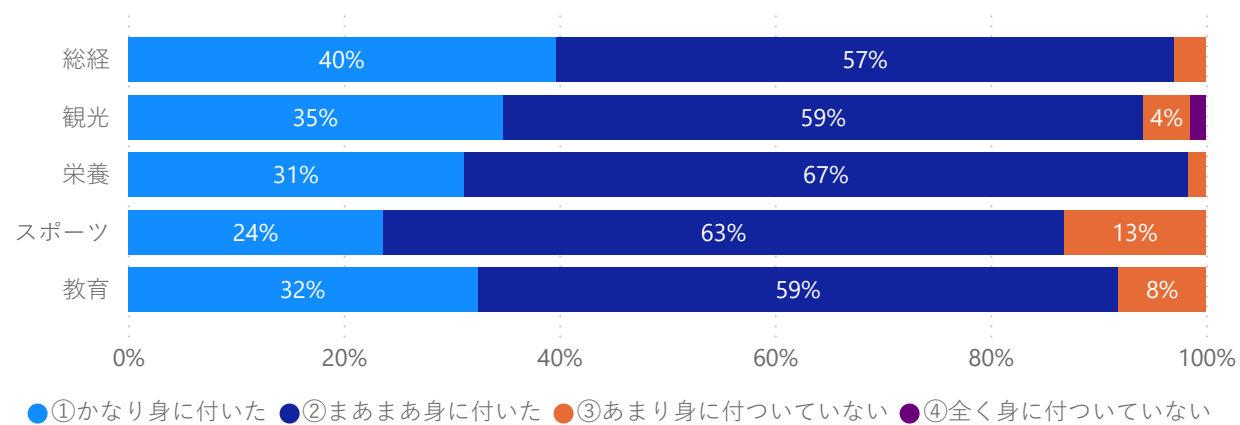
DP②の達成度（学科別）



DP③の達成度（全体）



DP③の達成度（学科別）

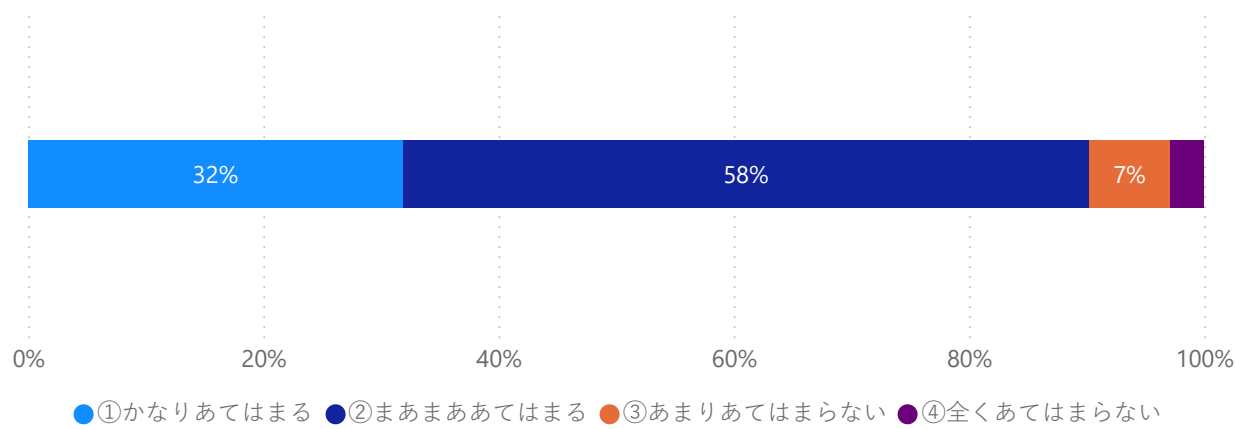


対象者数と有効回答数

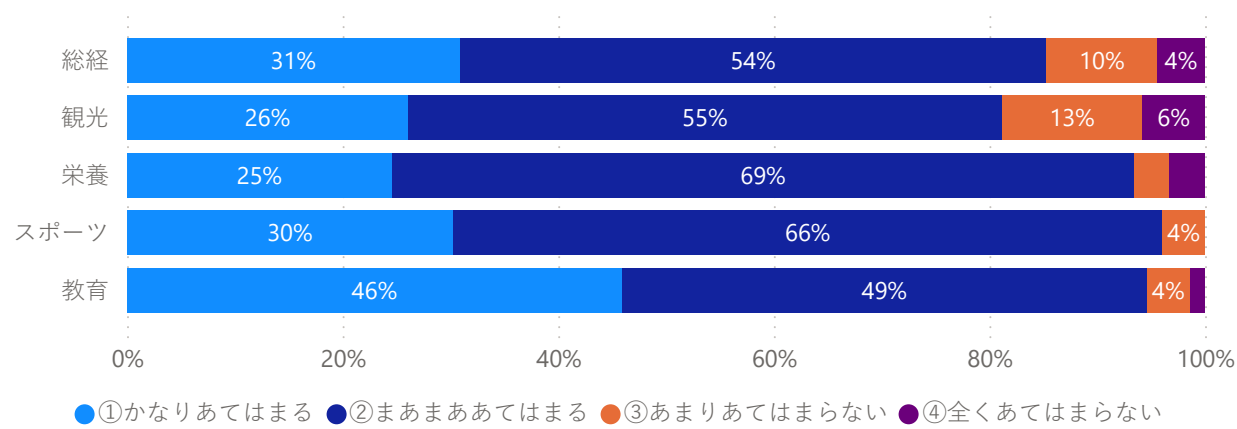
学科	母数合計	回答者数
総経	89	68
観光	92	69
栄養	70	61
スポーツ	99	76
教育	82	74
合計	432	348

Q. 大学生活全体について、以下の点を教えてください。

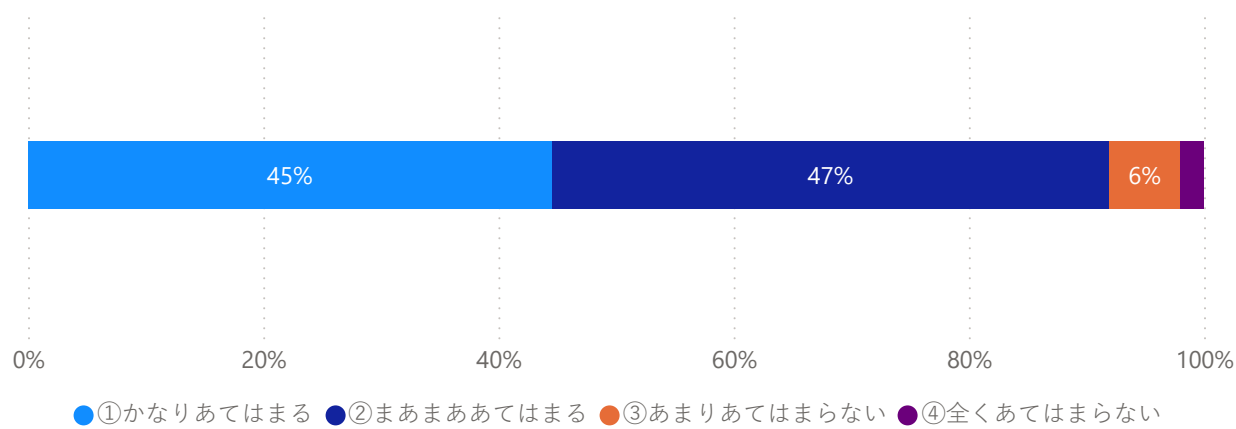
大学生活は充実していた（全体）



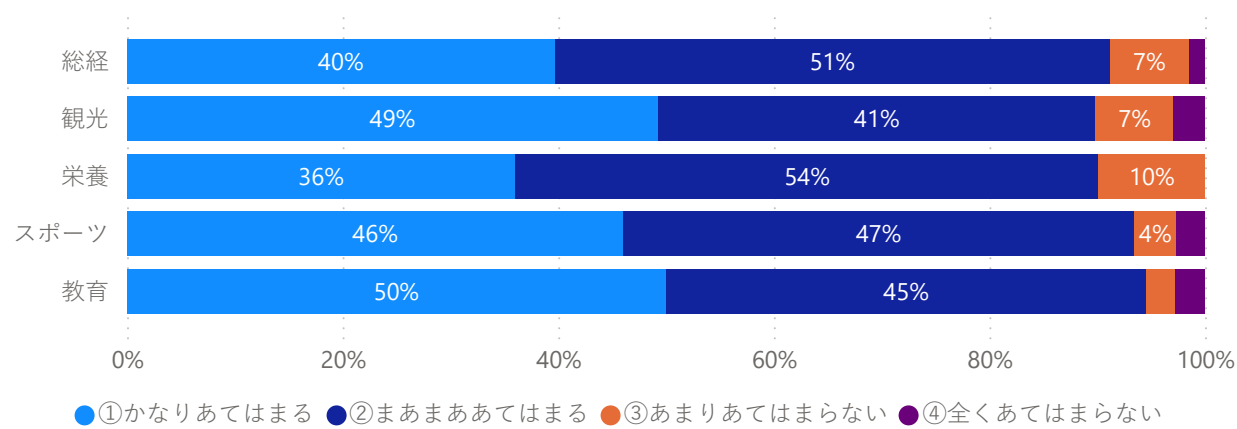
大学生活は充実していた（学科別）



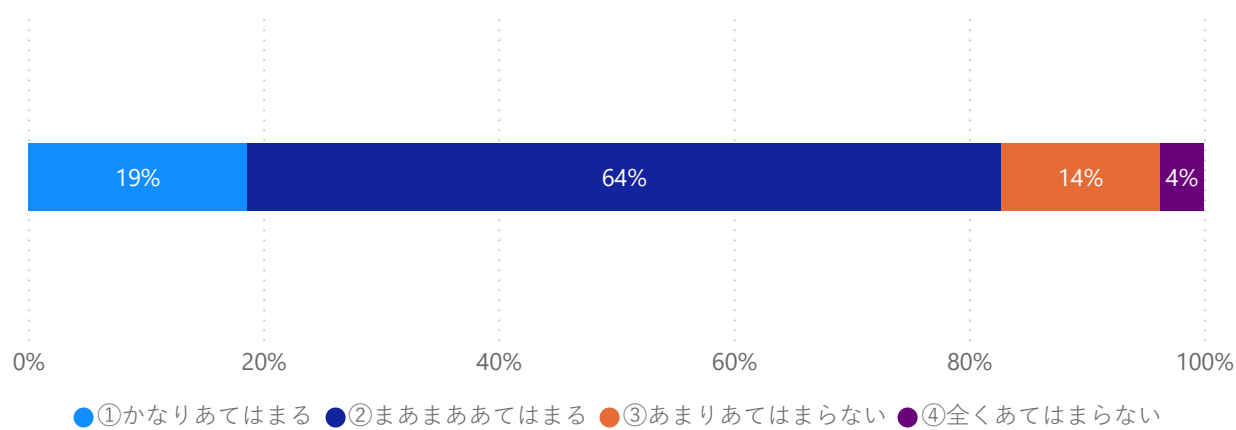
学科に入学してよかった（全体）



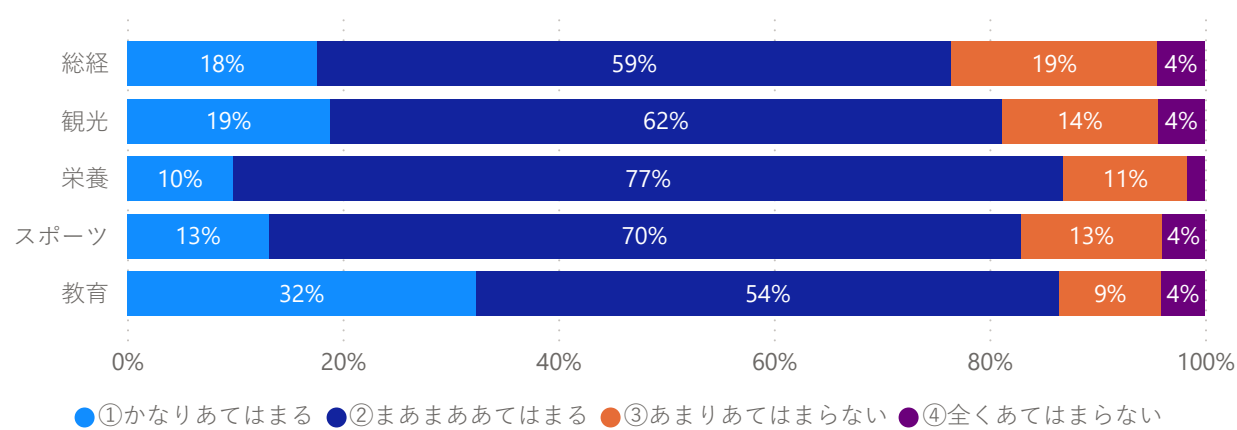
学科に入学してよかった（学科別）



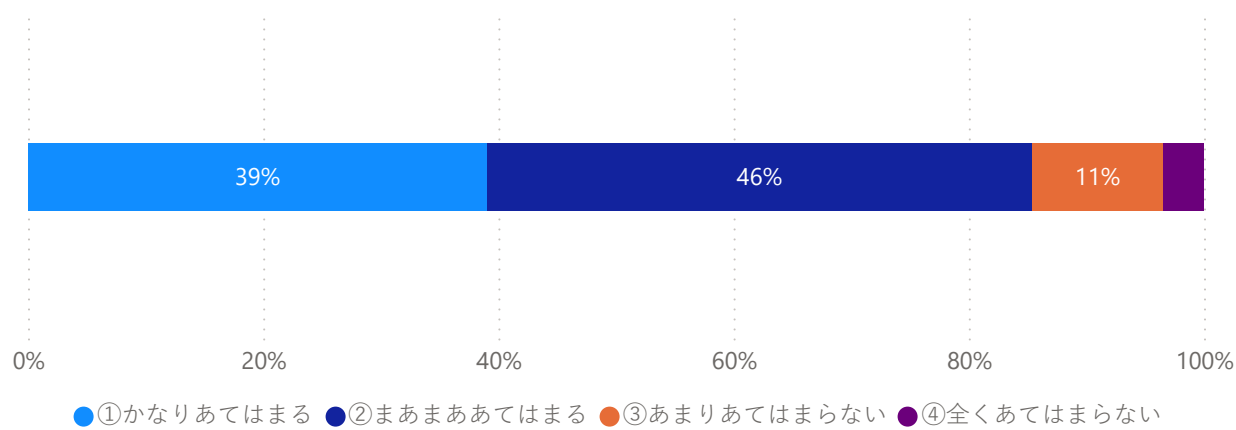
松本大学を誇りに思う（全体）



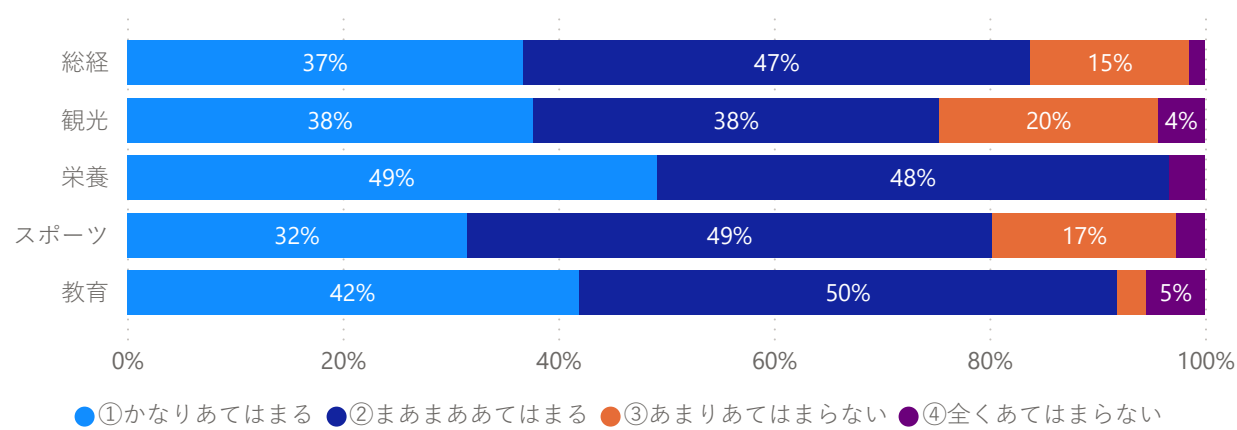
松本大学を誇りに思う（学科別）



大学での学びは進路選択に役立った（全体）



大学での学びは進路選択に役立った（学科別）



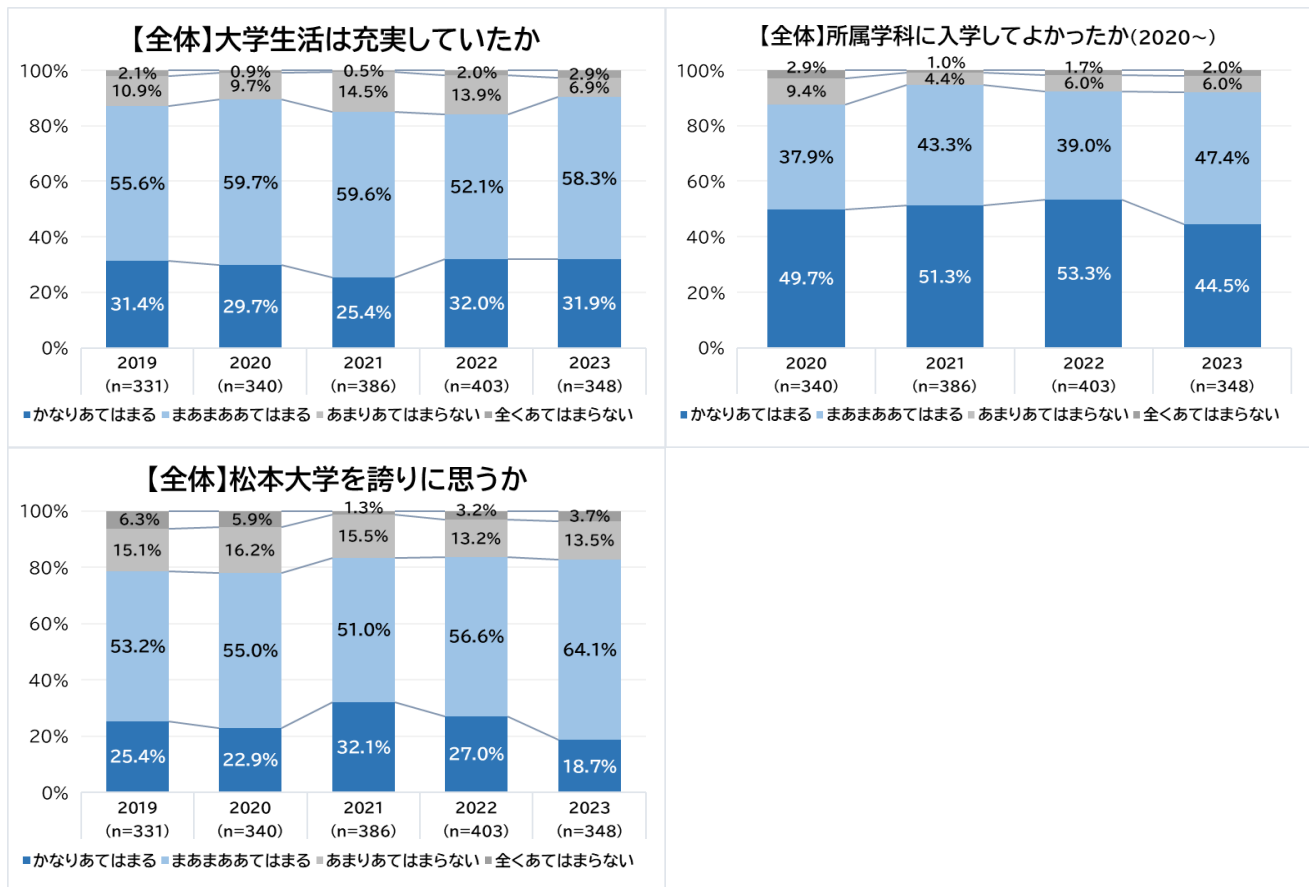
5. 結果の詳細

1) 全体満足度について

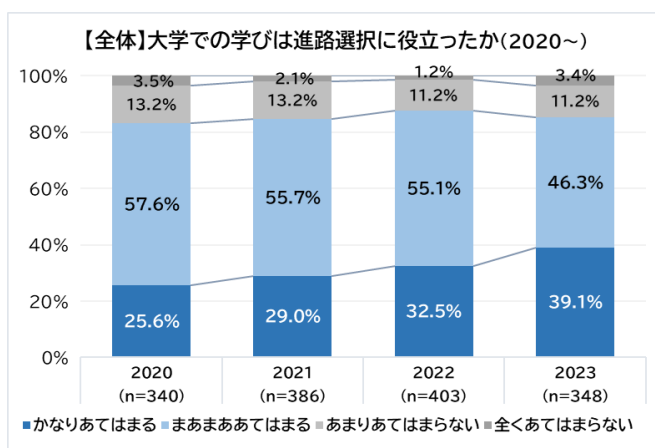
大学生生活全体の満足度を測る設問として 3 項目を設置している。

「大学生生活は充実していたか」、「所属学科に入学してよかったか」という2項目で、「かなりあてはまる」「まあまああてはまる」と回答した学生は9割を超えており、例年通り高い満足度が得られたことが確認された。ただし、「所属学科に入学してよかったか」の内訳をみると、「かなりあてはまる」と回答した学生は 44.5%で、前年度より 8.8 ポイント減少していた。

また、「松本大学を誇りに思うか」という設問では、「かなりあてはまる」「まあまああてはまる」と回答した学生は 82.8%であった。ただし、こちらも内訳をみると、「かなりあてはまる」と回答した学生は 18.7%で、前年度より 8.3 ポイント減少し、2021年度から減少傾向であることが確認された。



2) 大学の教育内容と進路選択について



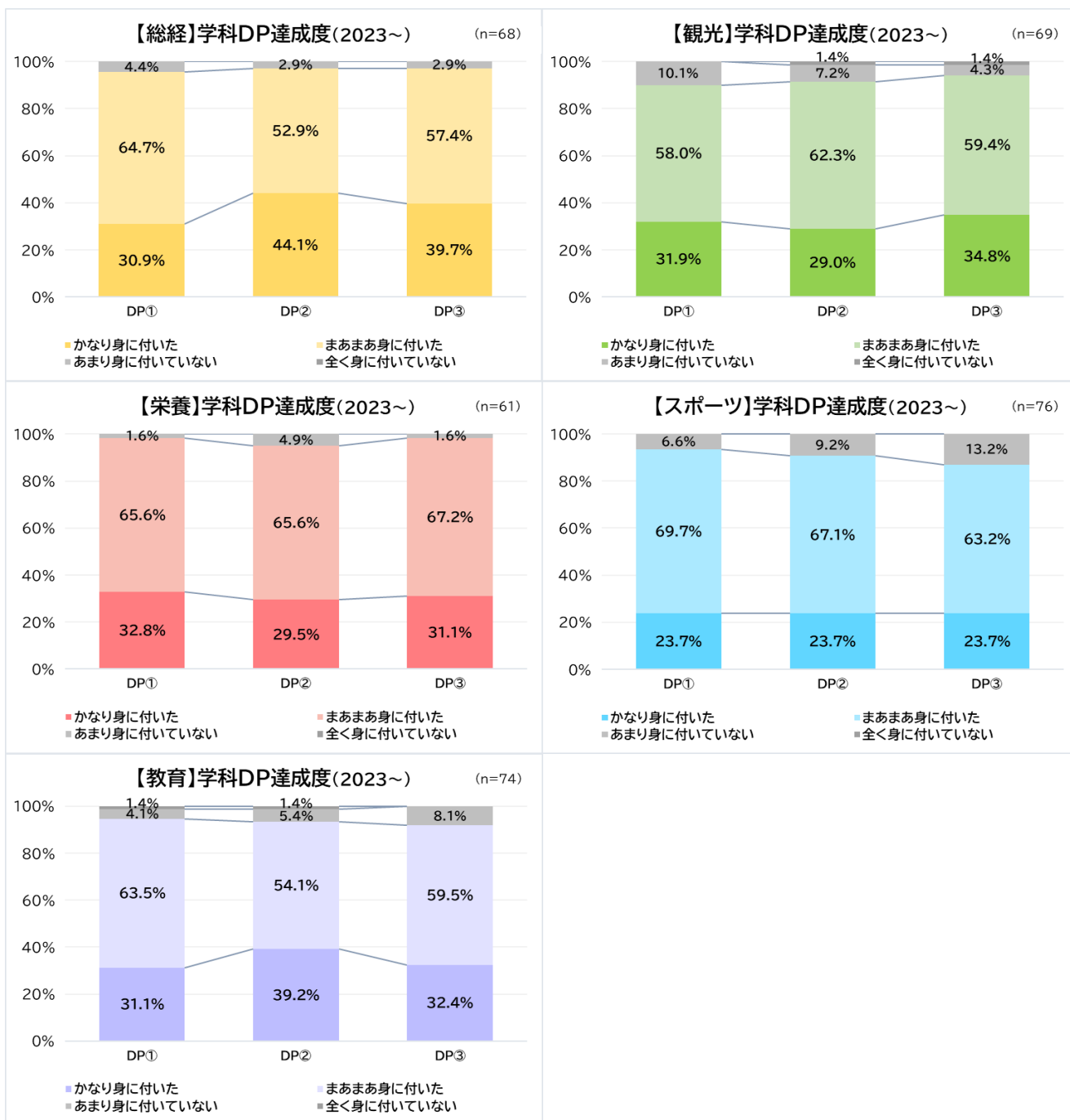
社会ニーズと本学での教育内容が一致しているかを測る設問として設置している。

「大学での学びは進路選択に役立ったか」の設問に対し、「かなりあてはまる」「まあまああてはまる」と回答した学生は 85.4%であった。内訳をみると、「かなりあてはまる」と回答した学生は 39.1%で、前年度より 6.6 ポイント増加し、2020 年度から年々増加していることが分かった。

3) 学科ディプロマポリシー(学位授与方針)の達成度

2022 年度より松本大学全体の DP の達成度を測る設問として新設したが、2023 年度より学科 DP の達成度を測る設問に変更した。

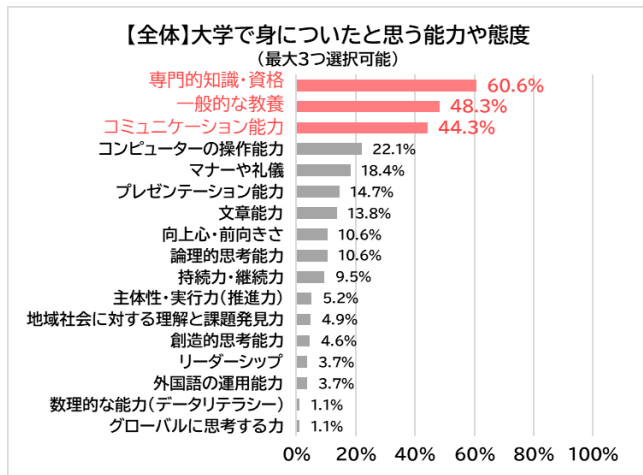
その結果、より具体的に修学した能力に対しての設問となり、「かなり身に付いた」「まあまあ身に付いた」と回答した学生が概ね 9 割を超えた。今後経年比較していき、本学が掲げる学位授与の方針に沿った力を身に付けた学生を送り出しているのか、検証していくこととする。



4)学修成果について

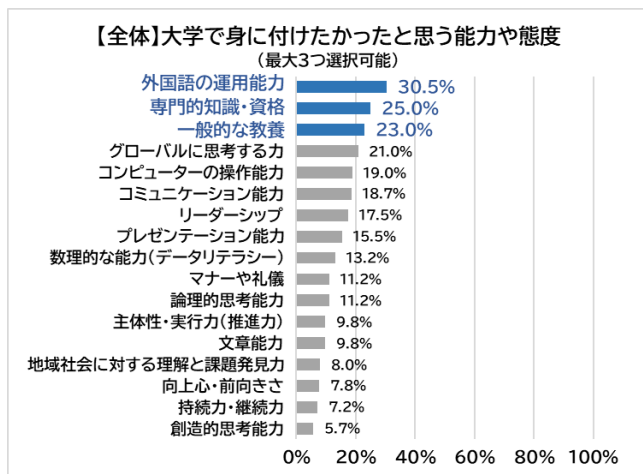
「大学で身についたと思う能力や態度」について、全 17 の要素を挙げ確認している。また、逆に「大学で身に付けたかったと思う能力や態度」についても、同じ要素を用いて確認している(どちらの設問も一人最大3つまで選択可能)。

①大学で身についたと思う能力や態度



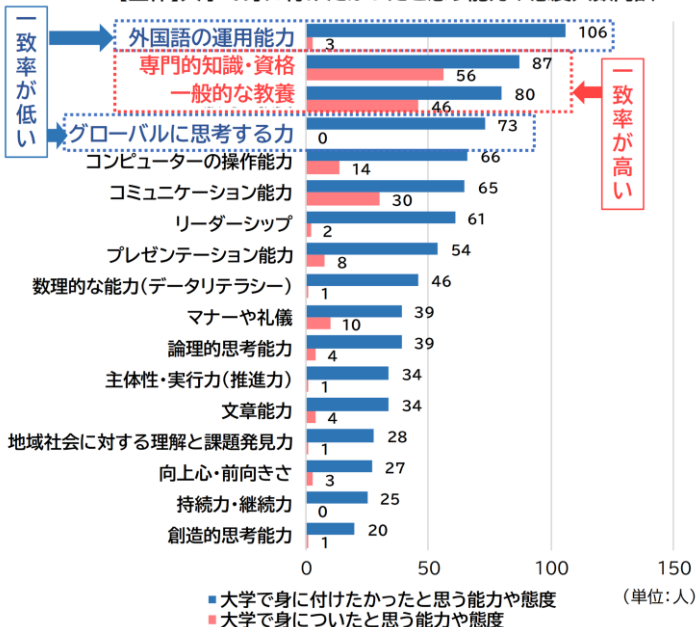
「専門的知識・資格」が 60.6%と最も高く、次いで「一般的な教養」が 48.3%、「コミュニケーション能力」が 44.3%となった。なお、学科によって若干比率は違うが上位 3 要素は共通していた。

②大学で身に付けたかったと思う能力や態度



「外国語の運用能力」が 30.5%と最も高く、次いで「専門的知識・資格」が 25.0%、「一般的な教養」が 23.0%となった。各学科で上位の要素についてばらつきが出たが、「外国語の運用能力」はどの学科でも上位 3 位以内に入っていた。

【全体】大学で身に付けたかったと思う能力や態度人数内訳



参考までに、「大学で身に付けたかったと思う能力や態度」の設問で、各要素を選択した学生が、「大学で身に付いたと思う能力や態度」の設問では何を選択していたのかを調査した。

その結果、上位 4 要素の内訳をみると、回答の一致率が高かったのは、「専門的知識・資格」(一致率 64.4%)、「一般的な教養」(一致率 57.5%)であった。これは、この 2 つの要素を選択した学生の約 6 割が、大学で能力は身に付いたが、さらに能力を高めたいと考え選択したと推測できる。

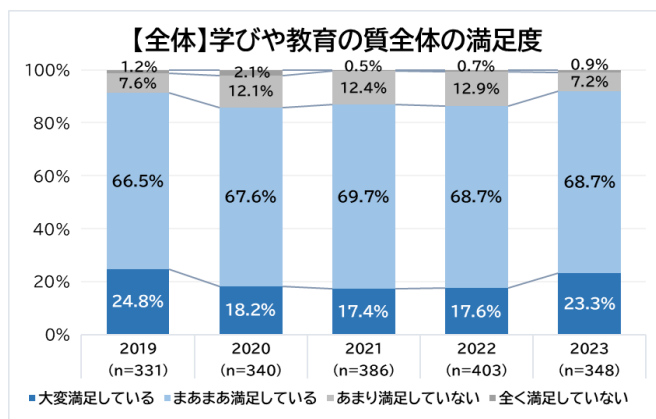
逆に回答の一致率が低かったのは、「外国語の運用能力」(一致率 2.8%)、「グローバルに思考する力」(一致率 0%)であった。これは、この 2 つの要素を選択した学生の 9 割以上が、大学で能力を十分に身に付けられず、もっと学びたかったと考え選択したと推測できる。

5)大学の教育・サービスについての満足度

●教育内容に関連する満足度

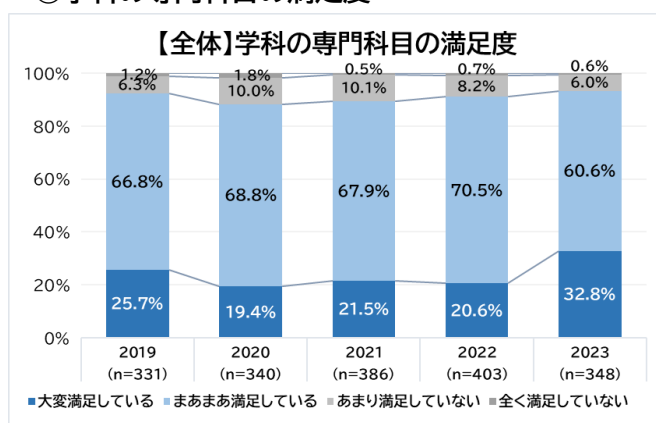
大学の教育内容に関して全6項目を設置し、その満足度を確認している。

①学びや教育の質全体の満足度



「大変満足している」「まあまあ満足している」と回答した学生は92.0%であり、高い満足度が得られたことが確認された。さらに内訳をみると、「大変満足している」と回答した学生は23.3%で、前年度より5.7ポイント増加し、コロナウイルス感染症流行前の2019年度に並ぶ評価が得られたことがわかった。

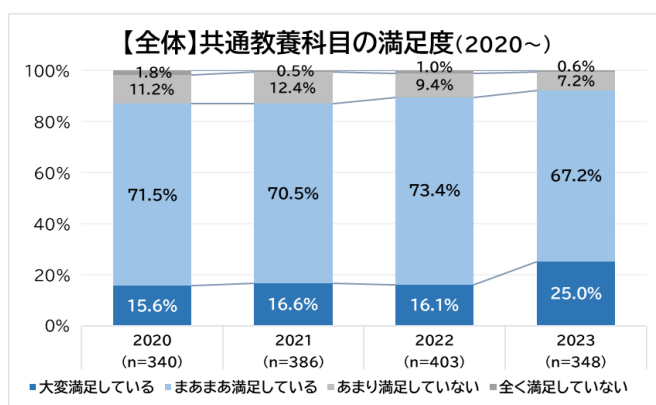
②学科の専門科目の満足度



「大変満足している」「まあまあ満足している」と回答した学生は93.4%であり、さらに内訳をみると「大変満足している」と回答した学生は32.8%で、前年度より12.2ポイントと大幅に増加していることがわかった。

なお、この「大変満足している」の層が前年度より10ポイント以上上昇していた学科は、観光ホスピタリティ学科、健康栄養学科、学校教育学科の3学科であった。

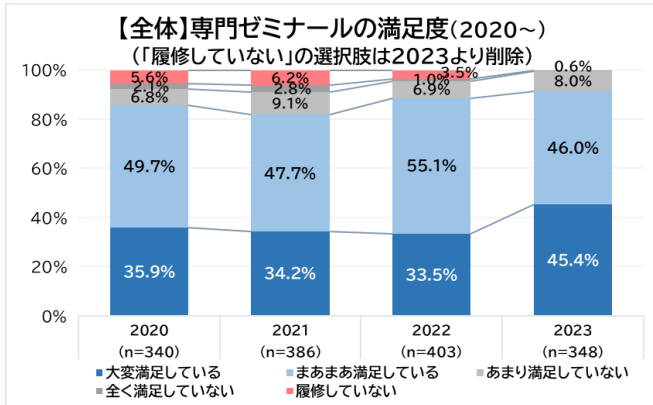
③共通教養科目の満足度



「大変満足している」「まあまあ満足している」と回答した学生は92.2%であり、さらに内訳をみると「大変満足している」と回答した学生は25.0%で、前年度より8.9ポイントと増加していることがわかった。

なお、この「大変満足している」の層は、上昇具合に差はあるものの、どの学科を確認しても前年度より上昇していた。

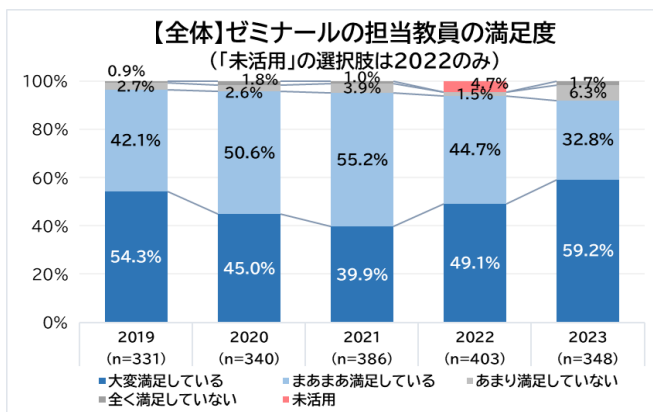
④専門ゼミナールの満足度



「大変満足している」「まあまあ満足している」と回答した学生は 91.4%であり、さらに内訳をみると「大変満足している」と回答した学生は 45.4%で、前年度より 11.9 ポイントと大幅に増加していることがわかった。

なお、この「大変満足している」の層は、上昇具合に差はあるものの、どの学科を確認しても前年度より上昇していた。

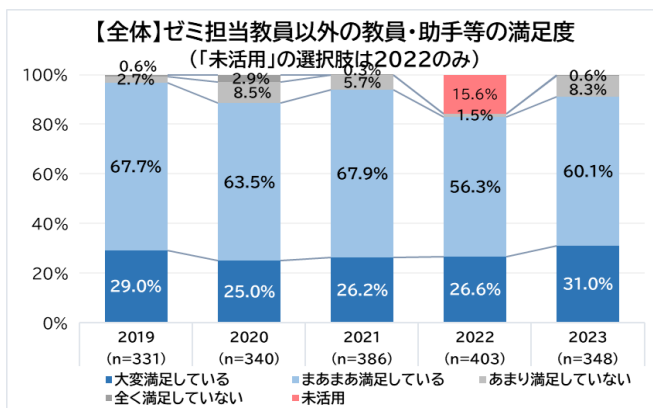
⑤ゼミナールの担当教員の満足度



「大変満足している」「まあまあ満足している」と回答した学生は 92.0%で、この層は 2019 年度より緩やかに減少していることがわかった。

しかし、内訳をみると「大変満足している」と回答した学生は 59.2%で、前年度より 10.1 ポイントと大幅に増加している。なお、この層が前年度より 10 ポイント以上上昇していた学科は、総合経営学科、健康栄養学科、学校教育学科の 3 学科であった。

⑥ゼミ担当教員以外の教員、助手、専門員の満足度

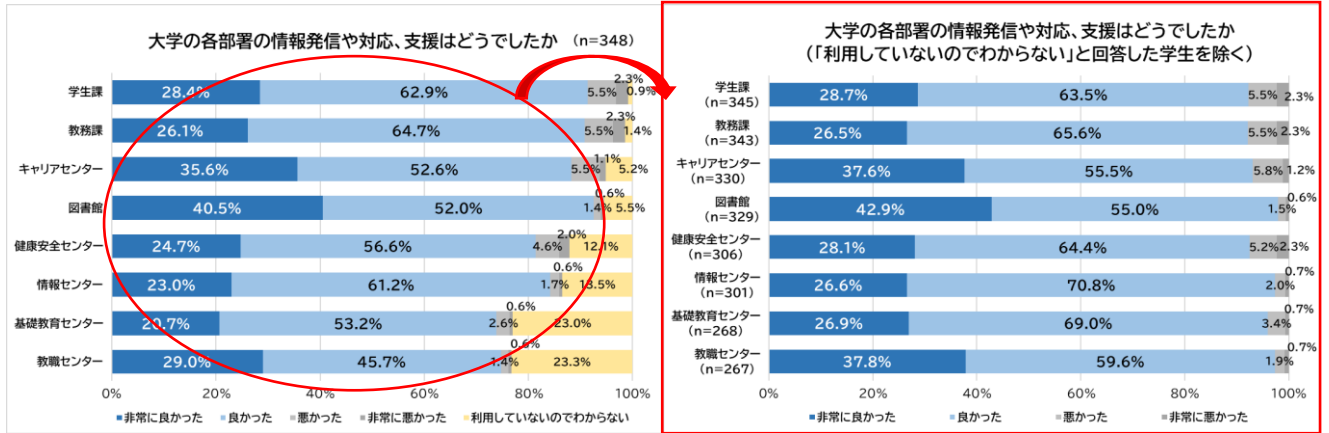


「大変満足している」「まあまあ満足している」と回答した学生は 91.1%であり、さらに内訳をみると「大変満足している」と回答した学生は 31.0%で、前年度より 4.4 ポイント増加していることがわかった。

●各部署・サポートセンターの満足度

各部署・サポートセンター等について全 8 項目を設置し、その満足度を確している。

その結果、「大変満足している」「満足している」と回答した学生は、8 項目の全てで 9 割を超え、高い満足度が得られたことが分かった(ただし「利用していないのでわからない」と回答した学生は母数から除く)。



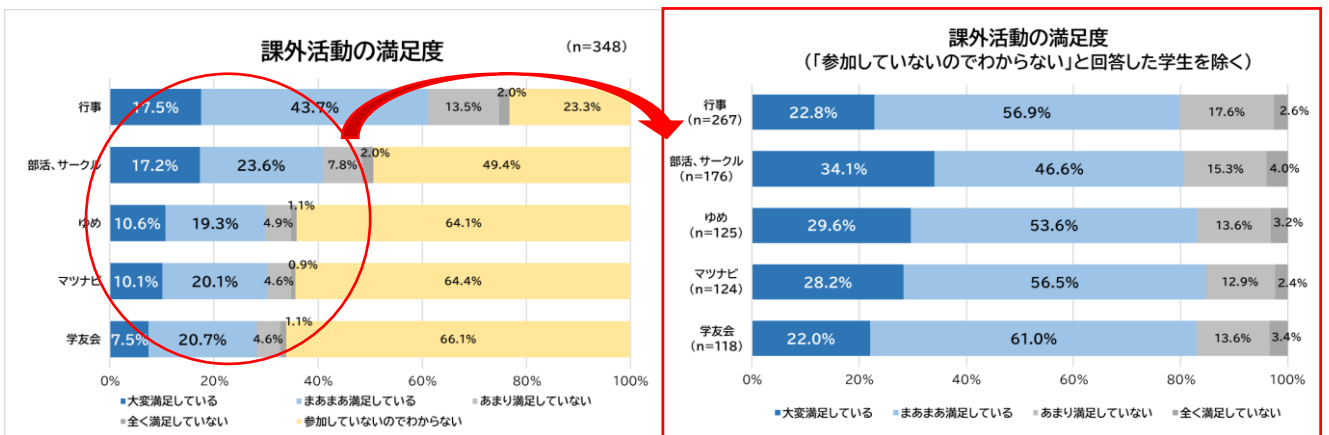
6)課外活動の参加度および満足度

学業以外の活動の実態やその満足度を測る設問であり、本学の理念である「地域貢献」に通じる設問として設置している。

①学内関連活動

参加率については、「行事」が 76.7%、「部活・サークル」が 50.6%、「ゆめ」「マツナビ」「学友会」は 30%台となった。

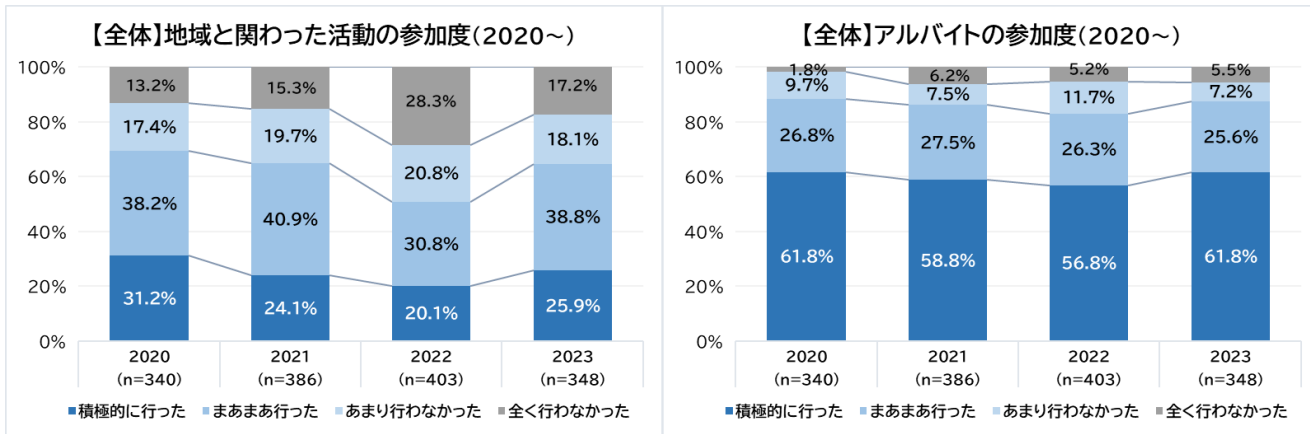
満足度については、5項目の全てで「大変満足している」「まあまあ満足している」と回答した学生が約 8 割を占めていた(ただし、「参加していないのでわからない」と回答した学生は母数から除く)。



②地域と関わった活動およびアルバイト活動の参加度

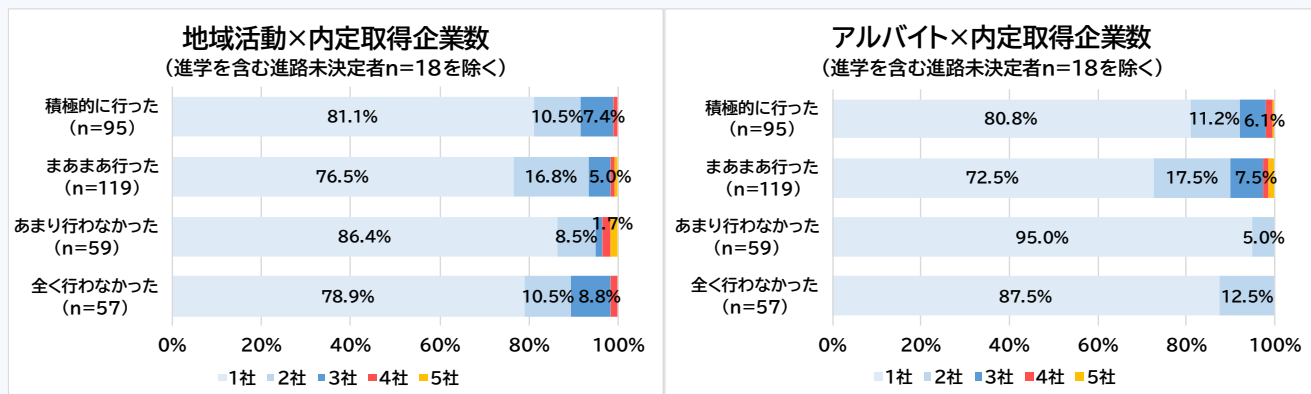
地域と関わった活動では、「全く行わなかった」と回答した学生は17.2%であり、8割以上の学生がゼミや実習ボランティア等で地域と関わっていることがわかった。

アルバイト活動では、「全く行わなかった」と回答した学生は5.5%であり、9割以上の学生がアルバイトに従事していたことが分かった。

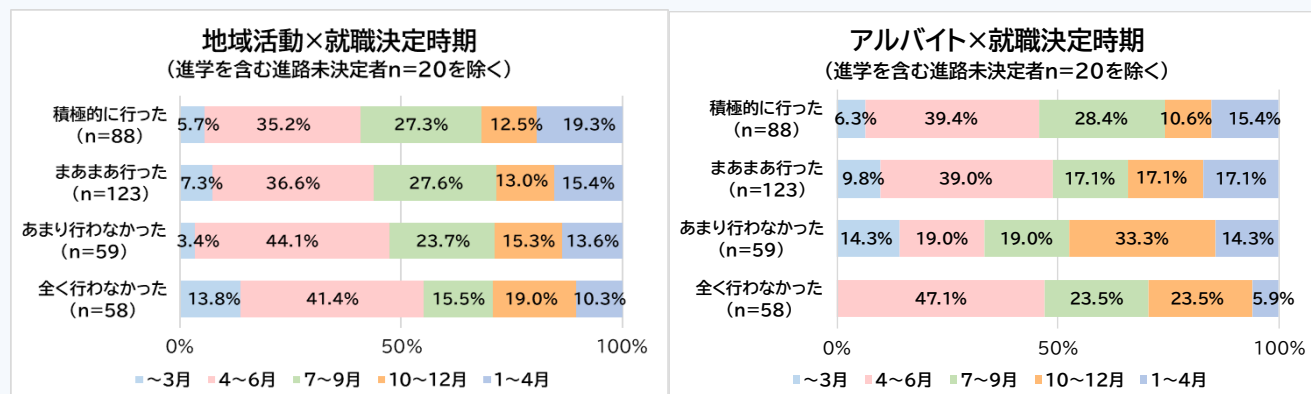


参考までに、「地域と関わった活動」と「アルバイト活動」が内定取得企業数に影響があるか、キャリアセンターで集計している就職活動に関するデータを基に相関を検証した。

その結果、「地域と関わった活動」では相関は見られなかったが、「アルバイト活動」では積極的に行った学生の方が、若干ではあるが内定取得企業数が増える傾向があった。



次に、「地域と関わった活動」と「アルバイト活動」が就職決定時期に影響があるか、相関を検証した。その結果、「地域と関わった活動」や「アルバイト活動」の参加度と就職決定時期には相関がみられなかった。今後、別目線での検証を検討していくこととする。



※就職活動に関するデータのダウンロード時期により、データに若干の差異があります。

7)自由記述について(抜粋)

<大学の学び全般について>

- ・コロナ禍のリモート学習体制及び環境について、はじめ大学側、学生側双方困惑がありながら、多少の不満はあり、十分な学習環境を提供していただいたと思う。
- ・1.2 年次に主に行われていたオンラインでの講義は周りとのディスカッションがしづらいことや友人を作りにくいというデメリットはあるが、空調や椅子等自分の受講しやすい環境で受講できるメリットは大きいと感じた。
- ・専門的で学術的な授業も大学らしくて良いと思うが、もう少しこの大学に合う授業(地域でのフィールドワークなど)を取り入れ実践的な教育をした方が生徒にとっても教授にとっても実りある講義になると感じた。

<活用した部署やサポートセンターについて>

- ・コロナ禍に入学したことも有り、全てを有効に使わせてもらうことは出来なかったが、手厚いサポートが多かったように思う。オンラインのメールやチャットでも話せるのは良いと思う。
- ・大事な内容の連絡が遅く、遅い割には期間が短いのももう少し両方余裕を持って欲しかった。

<課外活動や行事について>

- ・学祭では学生全員が盛り上がるようなイベント、多くの飲食ブースや誰もが知っている芸人・アーティストを呼んでくださって忘れられない思い出の1つになった。
- ・地域づくり考房「ゆめ」の活動では、地域の人や学生同士の交流を通して、自分自身大きく成長できたと、学生生活が充実したものになった。
- ・コロナで当初求めていたアウトキャンパススタディがなくなり、代わりのようなものも少なく残念だった。

<松本大学をより良くするための意見・提案>

- ・駐車料金を無料か安くして欲しい。駐車場の駐車券購入が最低 10 回分からしか買えないのが不便なので、1 回ごとに分けて買えるようなシステムにして欲しい。国道から大学に入る T 字路にある大学の看板が視界を妨げるので大学から帰る時の左右確認の時不自由です。
- ・大学の優秀成績者には奨励金を払う制度があるが、それ以外にも企画版というような形で、地域活動や松本市のイベントの運営に携わるなどの主体的な行動を評価するシステムがあったら、受け身でない、創造的な力を養うことができると思った。
- ・共用のパソコンを増やして欲しい。3号館の男子トイレ(廊下から見えてしまう箇所がある)を改修して欲しい。5号館で聞こえる耳鳴りのような音を何とかしてほしい。奨学金などの支援制度をもっと充実させて欲しい。第 3 駐車場の空車満車の状況がスマホでわかるようにしてほしい。
- ・いじめがあった際の相談先やカウンセリングに行くためにはハードルが高いと感じて、1 度も相談することができなかった。気軽に相談できる場所を作ってほしい。
- ・学部に限らず、グローバル視点で世界情勢や世界経済を考える機会があればいいと思う。
- ・教職以外の広い履修選択肢や、信州大学との連携などを、充実させられるといいと思う。